



BASEBALL CLUB
TOKYO JAPAN

OFFICIAL YEARBOOK 2011



2009年9月22日(火・祝)「東京都クラブ秋季大会」。
保條ベイビーと一緒にバチリ。



本社応援団

お宮の松選手

長谷川マネージャーの長男。将来はプロ野球選手？

抱っ込まれる未来のメジャーリーガー & 保條投手のファミリー

HISTORY OF GOLD'S



チーム初優勝は、2009年あきるの市長杯。この優勝が、現在の東京NO.1チームへの礎となった。



本社バッティングゲージで毎日練習。マシンを壊すほど打ち込んだ。 2009年撮影



2005年5月10日 初期のGGベースボールチーム。思い出の若手芸人チームとの対戦。



2007年4月28日 初公式戦の相手は東京LBC。総力戦で望むも、惜しくも破れる。

2009年11月22日(日)「あきる野市長杯」、
2回戦に勝利しチアガールの方々と一緒に記念写真。
ベストポージング賞は古志?2010年は古志、保條とも
ボディビルと野球の制覇か?
コンテストに吉田、常川も続くのか?二人ともやれんのか?



GYM BASEBALL CLUB



2009年7月8日 対シリウス戦。エース保條はプロ相手に
3回を2失点の好投。スカウトより「どこ出身?」の一言。



2010年6月19日 初顔合わせとなる茨城ゴールデン
ゴールズとの試合。大物格闘家?も大応援団を盛り上げた。



2010年6月19日 対ゴールデンゴールズ戦の観客数は
なんと3,000人を超えた。



2010年11月3日 最終戦となるゴールデン
ゴールズとの試合は緊迫した接戦で結果はドロー。

ゴールドジム 思い出の写真



2011年5月3日
東京クラブ春季大会 優勝

2009年11月23日
あきる野市長杯 優勝



2010年11月3日
欽ちゃんリーグ最終戦



2010年4月3日
エイデン愛工大ブリッツとの親善試合



2011年9月12日
東京クラブ秋季大会 優勝

2011年 東京都クラブ 春季大会 優勝記念BOOK



2011



GOLD'S GYM BASEBALL CLUB
ゴールドジムベースボールクラブ

Photo Gallery

フォトギャラリー



2試合で先発。どちらも完投した
エース保條。大会MVPを獲得した。



逆転の2点本塁打を放つなど
大会を通じて活躍した主砲4番の米倉。



決勝で貴重な追加点となる
本塁打を放つ等、活躍した山本。



4試合中3試合でマスクを被った岡芹。準決勝で
特大の3点本塁打を放つ等、攻守に渡って活躍した。



決勝での見事なロングリリーフを含め、
大会を通じてリリーフとして活躍した宮川。



丁寧・堅実な守備を
見せた二塁の仁田。



今大会、5打点の3番白鳥。
クリーンナップの仕事をした。



攻守に渡って活躍した三井。



今大会、5割を超える
打率を誇った滝原。



攻守に渡って活躍した村瀬。
2回戦では正捕手岡芹に
代わってマスクも被った。



決勝翌日、5月4日(水・祝)の毎日新聞朝刊に掲載された大会の記事。MVPの保條と米倉主将の写真が大きく掲載された。





心に沁みた優勝

日本が大変な時に優勝できた記録として
選手皆が忘れずにいてほしいエピソード

監督 手塚 栄司

Eiji Tezuka

決勝戦。2点リードで迎えた最終回、相手チームが2アウトになった瞬間、色々な想いが心の中を駆け巡りました。「現実なのか」「嬉しい」「今までやってきて良かった」しかし、一番大きな想いは、「日本が大変なこの時期に、大会へ出場することを快く許してくれた多くの関係者がいる有難さ」でありました。1月初旬から苦しくとも楽しい練習を重ね、3月の大震災後、「今後、会社はどうなるのか?」という不安を取り除いてくれ、職場の復興に、寝る時間も無い程頑張ってくれた選手や関係者、会社の仲間の物凄い頑張りが強く心に沁みた大会でした。日本が大変なこの時期に、このような大きな大会で優勝出来た記録として、選手皆が忘れずにいてほしいため、チーム発足から現状までのエピソードを記させていただきます。

10年程前、正月番組で松坂大輔投手の特集があり、小学生から中学生時代と映像が続く中で、二人の身近な人物の顔が映り、大変驚くとともに、全てがここから始まりました。

一人は現当社社員の望月さん、もう一人が中学生時代の松坂投手を指導している古くからの友人、大枝君。この大枝君との25年以上の空白を埋めてくれたのが、望月さんから松坂投手のご家族への連絡でありました。現在、強豪ボーイズチーム『城南ドリームズ』の監督をしている大枝君との再会を機に、同じく友人の伊東君(現ヤクルトスワローズ コーチ)、長谷川君(現読売ジャイアンツ スカウト)とも、中学校以来の交流が持て、野球に未練がましい私に、彼ら三人がGOLD'S GYMベースボールクラブ発足の後押しをしてくれました。

多くの協力を得たことは、ここに全て書き切れませんが、将来、チームが成長する上で、全ての源はこの三名であるという事を、是非選手には伝えておきたいと思えます。本当にありがとう。心より感謝しています。

チーム発足後、全然強くならぬことに不安を覚えた私は、伊東君に相談しました。そして、上田現コーチ(元西武ライオンズ)を紹介してもらい、一から野球を教えてもらうことを依頼しました。上田コーチは、選手だけでなく監督の私をも指導することになり、正直やり辛かったと思いますが、私の考えを受け止め、野球のイロハから教えてもらいました。現在でも時に教育し、時にアドバイスし、大人として選手を見てくれ、本当に教わりやすい指導者です。チームにとって最大の功績者である上田コーチに改めて御礼を申し上げます。

また、長谷川君のおかげで実現した、読売ジャイアンツ宮崎キャンプ見学も大変勉強になりました。練習メニューやその流れ、そして身近で見たプロの物凄さ。正直野球が怖くなりましたが、その時学んだ、練習する上で行う準備や進め方、方法等、たくさんの事を我々のレベルの中で生かすことが出来ています。ありがとうございました。

また、2010年の『欽ちゃんリーグ』参加もとても良い経験となりました。チーム発足から、2010年までは1回戦を勝つのがやっとのチームでしたが、やはり試合数が多くなればなるほど、チーム力向上に役立つものであると強く実感しました。声をかけていただいた茨城ゴールデンゴールズの関係者の方々にも御礼を申し上げます。

そして、今年2011年は、東京の各クラブチーム代表者が様々な困難を乗り越え、春季クラブ大会開催前に、『東京都クラブリーグ戦』をスタート。このリーグ戦で試合が出来たことも重要なポイントとなりました。このリーグ戦での戦いぶりが、今大会への良い学習の場となりました。

振り返ってみると、チーム発足から今まで数多くの思い出が頭の中を駆け巡ります。上手くいったり、いかなかったり、しかし、その一つひとつがとても楽しく良い経験となっており、仕事や私生活で生じる様々な困難事を一時でも忘れて、何かに集中出来ることが逆に仕事上の判断をする上で、とても良いリフレッシュになっています。怪我や筋肉痛は増えましたが、酒の量は減り、トレーニング量も増えて、とても健康的なライフスタイルを送れています。

さて、今後のGOLD'S GYMベースボールクラブは、強いチームの前に良いチームを目指します。勝負は時の運です。今大会も1回戦で負けていたかもしれぬくらい、各チーム強豪揃いで、常に勝ち続けることは大変困難であります。しかし、選手全員が一生懸命練習して、その中から試合に出る選手も控えの選手も、皆で協力し合える集団になれることが最大の目標です。

そして可能ならば選手一人ひとりが、自分の壁を破れるような体験をしてもらいたい。活躍出来るのは全員ではありませんが、心構えや、考え方、ミスをした時の対処方法等、自分自身の成長は全員が可能であると考えています。

そして、しっかりとトレーニングしたフィジカルだけは絶対に全国一を目指さなければなりません。これは選手が必ず成し得なければならぬ重要なテーマです。

なぜならば、我々はGOLD'S GYMだからであり、正しいフィットネスの普及が最大の使命だからです。きちんと鍛えて、素晴らしいフィジカルの選手達が増え、勝っても負けても清々しく、堂々とした良いチームを必ず作りたと思います。

そして選手の皆さん、野球を通じて色々なことを考え、準備し、何が起きてもしっかり対処出来る人物にお互いなり、それを社会に役立てられるよう、今後も楽しく厳しく行きましょう。

未だ未だ未熟なチームですが、今後も是非、叱咤激励、ご指導、ご鞭撻の程、宜しく願いいたします。最後に、いつも応援して下さる関係者の皆様、お取引先の皆様、本当にありがとうございます。





年代を超えて絆を育めた
礼儀正しく明るく元気に

部長
出井 一茂
Kazushige Dei

まず最初に、今回こういった形で結果を残せた事を心より嬉しく思っています。野球部の活動を支えてくださっている全ての方へ、ほんの少しだけですが、恩返しが出来たのかもしれない。そして、手塚社長、上田コーチ、そしてチームの皆に心から感謝したいと思います。野球を通じて、年代を超えての絆を育む事が出来、こんなにも心躍る瞬間に立ち会えた事が、素直に嬉しくてたまりませんでした。これからは、今以上に若い選手がどんどんチームを引張り、礼儀正しく、明るく元気で強いチームに成長していくはずです。



これからは会社と東京の代表
それに恥じない選手・社員に

ヘッドコーチ
上田 浩明
Hiroaki Ueda

まずは、野球が出来る環境を作っていたいただいている手塚社長、ワールドジム各店舗の社員の方々、そしてマネージャーに感謝致します。皆様の協力があってこそ優勝することが出来ました。本当にありがとうございます。チームとしてはまだまだ雑なところがあります。選手の皆は、これから会社の代表として、そして東京の代表として試合をしていくことになります。それに恥じない選手であり、社員であって欲しいと思います。



野球を通じてウェイトレ普及
アマ球界で頼られるチームに

投手
保條 芳彦
Yoshihiko Hojyo

日頃より、ご支援頂いている皆様、本当に有難うございます。連盟登録の初年、初戦でコールド負けというチームでした。3年目秋のあきる野市長杯での優勝。この時の優勝は実力ではなく運でしたが「勝ち」の喜びを得ることが出来ました。これがチームとしての転機になったと思います。その後、欽ちゃんリーグ参戦などで試合経験を重ね力を蓄えることが出来ました。今後の目標は「全国制覇」「都市対抗出場」そして、野球を通じて、ウェイトレーニングの素晴らしさや、正しいトレーニング情報の発信が出来るチームになっていかなければなりません。



今後はマークが厳しくなる
守備で流れ作り、攻撃に

外野手／主将
米倉 拓也
Takuya Yonekura

まず、日頃よりご支援いただいている皆様、ありがとうございます。今回、自分なりに考えた勝因は、「点を取られても動揺しない余裕」「ピクイングを作れた」「守備エラーがほとんど無かった」この辺りだと思います。今後は、攻撃面での相手チームからのマークが厳しくなると思います。なので、課題はやはり守備。守備で流れを作りさえできれば、今回のような勢いのある攻撃に結びつくのではないかと思います。あまり立派なことは言えませんが、主将として自分のプレーや言葉でチームを盛り上げていければと思っています。これからも応援宜しくお願いします。



“勝ちたい”気持ち強かった
全日本大会出場は使命

捕手
岡芹 隼
Hayato Okazeri

今大会はみんなの“勝ちたい”という気持ちが強かった。今までだったらビハインドの場面で雰囲気が沈むことも多かったですが、今年のチームは新戦力加入でチーム内競争も激化し、いい刺激を与え合えて良い雰囲気を持っています。そして、みんなが個々の役割を果たそうという思いが結果に現れました。南関東大会では結果が全て。必ず結果を残して全日本クラブ選手権に出場します。それが私達の思いですし、これまでスタッフの皆さんにご支援いただいている私達の使命だと思います。これからも仕事に野球に日々精進していきますので応援宜しくお願い致します。



リリーフ経験なく緊張したが
野手陣に助けられ楽しめた

投手
宮川 亮
Ryo Miyagawa

二回戦と決勝戦で途中登板しました。リリーフ経験が全く無く、かつ先発よりもプレッシャーがあり、とても緊張しました。特に決勝戦でのリリーフは3点差で負けている状況だったので、これ以上相手に点を取られないようにといつも以上に緊張しましたが、7回同点でチーム全体が盛り上がり、自分自身も緊張が無くなり、楽に投げられるようになりました。日本が今厳しい状況の中で野球をさせていただけに感謝し、少しでも日本を明るくできるようにこれからも頑張っていきます。最後に、応援してくださった皆様、ありがとうございました。これからも熱いご声援よろしくお願い致します。



7回を3失点(自責点1)と好投した先発の保條。



1回裏、中堅への大飛球を好捕する田原。スーパープレー!!

5回、村瀬の3点適時打等で7点猛攻!! 先発保條は粘りの投球で7回完投勝利!!

2011 東京都クラブ春季大会プレイバック
[1回戦] 2011年4月29日@府中市民球場

GOLD 10-3 WIEN '94

GOLD	0	0	0	0	7	2	1	/	/	10
WIEN	2	0	0	0	0	1	0	/	/	3

※規定により7回コールドゲーム

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	2	3	4	5	5	6	7	8	打安	点	得
1(中)田原	死球	---	左安	---	三振	---	四球	---	---	2	1	0
2(二)仁田	犠打	---	三フ	---	左安	---	一失	---	---	3	1	1
3(一)白鳥	右フ	---	---	左安	左安	---	遊ゴ	---	---	4	2	2
4(右)米倉	二ゴ	---	---	二フ	左安	---	左安	---	---	4	2	1
5(左)滝原	---	中フ	---	死球	死球	---	中フ	---	---	2	0	1
6(三)村瀬	---	中フ	---	左フ	中三	---	---	右邪	---	4	1	3
7(補)岡芹	---	三振	---	---	ゴ	左二	---	左二	---	4	2	2
8DH 古志	---	---	三振	---	---	---	---	---	---	1	0	0
出井	---	---	---	---	中安	---	三振	---	---	2	1	0
手塚	---	---	---	---	---	---	---	中安	---	1	1	1
9(遊)上田	---	---	二ゴ	---	左安	---	中安	---	---	3	2	0
三井	---	---	---	---	---	---	---	右フ	---	1	0	0
										28	12	10

【投手】	回	打安	振球	責
保條	7	32	9	3
		3	1	1

GOLD'S GYMベースボールクラブ(以下、GOLD'S GYM)の先発はエース保條。

1回裏、立ち上がりを捉えられ2点を先制され、なお2死、二塁のピンチ。ここで中堅後方への大飛球を田原が後ろ向きで走りながら好捕!! 何とか2点で抑える。

その後、両チーム先発投手が好投し、4回まで両チーム無得点。

GOLD'S GYM先発保條は走者は出すものの威力のある直球と落ち着いたマウンド捌きで追加点を許さない。

5回表、GOLD'S GYMの攻撃。1死後、8番代打出井が火の出るような当たりの中前安打で出塁。9番上田も左翼線に運ぶ安打で続く。1死、一、二塁。2死後、2番仁田、内角球を巧打して左前安打。2死、満塁。この好機に3番白鳥。捕手が後ろに逸らして、三塁走者出井激走!! 本塁クロスプレーもセーフ!! G1-2W。

なお、2死一、三塁の好機。白鳥、三塁強襲の適時打!! G2-2W、同点!! なお、2死、一、二塁。

4番米倉、三遊間をコロで抜く安打!! 2死、満塁。5番滝原の打席、ワイルドピッチで三塁走者生還!! G3-2W。勝ち越し!! なお、2死、二、三塁。滝原は死球。2死、満塁。6番村瀬、ファールで4球粘った後、中越え3点適時三塁打!! G6-2W。

打者一巡して、7番岡芹が左翼越え適時打!! G7-2W。2死、一塁。

ここで、WIEN '94は投手交代。

後続倒れるも、この回、GOLD'S GYMは7安打を集中して一挙7得点のビッグイニング!!

6回表、GOLD'S GYMの攻撃。

9番上田、中前安打。二塁へ好走塁。無死、二塁。

1番田原、四球。無死、一、二塁。

2番仁田、投手前に送りバントも、三塁セーフ!!

野選で無死、満塁。

1死後、4番米倉は左前適時打!! G8-2W。なお、1死、満塁。

5番滝原、左翼へ犠飛。G9-2W。

GOLD'S GYMの勢い止まらず、この回2点を追加。

6回裏、WIEN'94の攻撃。

2死から連打を浴び、1点を返される。G9-3W。

7回表、GOLD'S GYMの攻撃。

1死後、7番岡芹。左翼線に落ちる二塁打。1死、二塁。

この好機に8番代打手塚PMが中前適時打!! G10-3W。1死、一塁。

7回裏、保條が3者凡退でピシヤリと締め、GOLD'S GYMが7回10対3でコールド勝利!!

東京都クラブ春季大会2回戦へ駒を進めました。



5回表、中堅越えの3点適時三塁打を放つ6番の村瀬。



5回表、左翼越えの適時二塁打を放つ7番の岡芹。



5回表、左前に適時打を放つ3番の白鳥。



5回表、代打で火の出るような当たりの中前打を放つ出井。



5回表、捕手が後ろに逸らす間に三塁から激走し生還した出井。これでチームに勢いがついた。



5回表、左前安打を放つ9番の上田。



5回表、左前安打を放つ2番の仁田。



5回表、左前安打を放つ4番の米倉。



7回表、代打で中前適時打を放つ手塚PM。



盗塁を刺す強肩の岡芹捕手。



岡芹捕手からのボールを捕球し走者にタッチする遊撃手の上田選手兼コーチ。



1回裏、左翼席に飛び込む逆転の
2点本塁打を放つ4番の米倉。
これぞ4番の仕事!!



5回2失点4奪三振と好投した
先発の19歳伊藤。

初回、4番米倉2点本塁打等で一挙7点!! 伊藤→宮川の継投で7回コールド勝利!!

2011 東京都クラブ春季大会プレイバック
[2回戦] 2011年5月1日@府中市民球場

東京好球倶楽部 3-11 GOLD

好球	2	0	0	0	0	1	0	/	/	/	3
GOLD	7	0	1	0	1	2	/	/	/	/	11

※規定により7回コールドゲーム

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	1	2	3	4	5	6	7	8	打安点得
1 DH 山本	四球	左二	---	右フ	---	---	---	---	---	2 1 2 1
出井	---	---	---	---	---	---	四球	---	---	0 0 0 0
2(二)仁田	二ゴ	---	二ゴ	---	三フ	---	---	---	---	3 0 0 0
川村	---	---	---	---	---	---	左フ	---	---	1 0 0 0
三島	---	---	---	---	---	---	---	---	---	0 0 0 0
3(三)白鳥	左安	---	遊ゴ	---	三直	---	失	---	---	4 1 1 2
4(右)米倉	左本	---	二フ	---	左安	---	三邪	---	---	4 2 2 1
5(左)滝原	中安	---	---	中安	右フ	---	右二	---	---	4 3 1 3
6(補)村瀬	投安	---	---	三ゴ	---	三ゴ	左安	---	---	4 2 1 1
7(中)田原	中安	---	---	二フ	---	二安	遊安	---	---	4 3 0 2
8(遊)森川	四球	---	---	二失	---	中三	三振	---	---	3 1 2 0
9(三)三井	遊ゴ	---	---	中安	---	左フ	左邪	---	---	4 1 1 1
										33141011

【投手】	回	打安振球責
伊藤	5	22 5 4 3 2
宮川	2	8 3 0 0 1

GOLD'S GYMベースボールクラブ(以下、GOLD'S GYM)先発は19歳伊藤。1回表、立ち上がり東京好球倶楽部打線に捉えられ、3安打を浴び2点を先制される。

しかし、打撃好調のGOLD'S GYMはその裏、すぐに反撃。まず、1番DH山本が四球で出塁すると、すかさず盗塁を決めて無死、二塁。

1死後、3番白鳥が三遊間をゴロで破る安打!! 左翼手の敵失も加わり二塁走者が生還。好 2-1 G。1死、二塁。

ここで主砲、4番米倉が左翼席に飛び込む逆転の2点本塁打!! 好 2-3G。1死、走者無し。止まらないGOLD'S GYMは、続く5番滝原が中前安打。1死、一塁。6番村瀬は、投飛かと思われたが敵失。1死、一、二塁。7番田原も中前安打で続いて、1死、満塁。

この好機に、8番新戦力の森川がストレートの四球で押し出し。好 2-4G。1死、満塁。続く9番三井の遊ゴ併殺崩れの間に三塁走者生還。好 2-5G。2死、一、三塁。

打者一巡して1番DH山本の初球、一塁走者三井が盗塁成功。2死、二、三塁。好機を広げると、山本は左中間を深々と破る2点適時打!! 二塁走者、三塁走者の二人が還って、好 2-7G!! 打者山本は三塁を狙うが憤死。3死で攻守交代。

2点を先制された1回裏、GOLD'S GYMお得意の集中打が爆発!! 主砲米倉の逆転本塁打含む6安打を集中させ一挙7得点のビッグイニング!!

3回裏、GOLD'S GYMの攻撃。5番滝原が中前安打。無死、一塁。6番村瀬、エンドラン。三ゴロで、1死、二塁。7番田原は二飛。2死、二塁。8番森川は二ゴロも、二塁手が後逸する敵失。二塁走者生還して1点追加。好 2-8G。

5回裏 GOLD'S GYMの攻撃。1死から、7番田原が快足を飛ばして、二塁内野安打。1死、一塁。8番森川、右中間を深々と破る適時三塁打!! 好 2-9G。6回表、好球の攻撃。GOLD'S GYMは投手交代。2回以降、尻上がりに調子を上げ好投した伊藤に代わって宮川。宮川は2安打に犠飛を浴びて1点を許す。好 3-9G。

6回裏、GOLD'S GYMの攻撃。先頭打者、3番白鳥が投ゴロ敵失で出塁。無死、一塁。1死後、5番滝原が一塁線を抜く適時三塁打!! 好 3-10G。1死、三塁。続く6番村瀬も三遊間を破る適時打!! 好 3-11G。1死、一塁。7番田原がまたも快足を飛ばし、遊撃への内野安打!! 1死、一、二塁。ここで、東京好球倶楽部は投手交代。

GOLD'S GYMは後続が倒れるも、6回裏ダメ押しとなる2点を追加。7回表、宮川が3者凡退でピシヤリと締め、GOLD'S GYMが7回10対3でコールド勝利!!

東京都クラブ春季大会準決勝に駒を進めました。



1回裏、左中間を深くと破る2点適時二塁打を放つ1番DHの山本。



1回裏、左前適時打を放つ3番の白鳥。



1回裏、中前安打を放つ5番の滝原。
この日3安打の活躍。



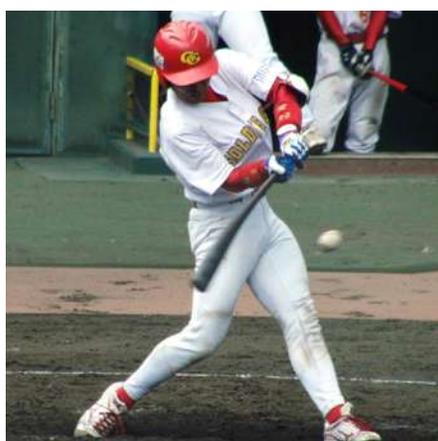
1回裏、中前安打を放つ7番の田原。
この日、3安打の活躍。



3回裏、中前安打を放つ5番の滝原。



5回裏、右中間を深くと破る
適時三塁打を放つ8番の森川。



6回裏、左前適時打を放つ6番の村瀬。



6回裏、二塁への内野安打を放つ俊足の7番田原。



岡岸に代わって、この試合の捕手を
務めた村瀬。攻守に活躍した。



この試合、遊撃を守った森川。



この試合、途中出場で二塁に入った
三島。三塁三井との併殺プレー。



6回から登板し、2回を1失点に
抑えた宮川投手。



9回を5安打2失点(自責点1)8奪三振と好投したエース保條。



7回表、2点差に突き放す貴重な中越適時三塁打を放つ3番の白鳥。

保條9回2失点8奪三振で連続完投勝利!! 岡芹の本塁打が南関東大会進出に華添える

2011 東京都クラブ春季大会プレイバック
【準決勝】2011年5月3日 東京・府中市民球場

GOLD 11-2 西多摩倶楽部

GOLD	0	0	0	3	0	0	2	3	3	11
西多摩	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打安点得
1(中)田原	三振	---	二ゴ	三振	---	---	---	---	---	3 0 0 0
重松	---	---	---	---	---	---	四球	右二	遊ゴ	2 1 3 1
2(二)仁田	---	---	---	---	---	---	---	---	---	2 0 0 0
3(三)白鳥	---	---	---	---	---	---	---	---	---	3 1 1 2
4(右)米倉	---	---	---	---	---	---	---	---	---	5 2 1 1
5(左)滝原	---	---	---	---	---	---	---	---	---	5 3 0 1
6(三)村瀬	---	---	---	---	---	---	---	---	---	4 0 0 2
7 DH山本	---	---	---	---	---	---	---	---	---	2 0 1 1
出井	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1 0 0 0
8(補)岡芹	---	---	---	---	---	---	---	---	---	4 2 4 2
9(遊)上田	---	---	---	---	---	---	---	---	---	3 1 1 1
三井	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1 1 0 0
										34111111

【投手】	回	打安振球責
保條	9	35 5 8 2 1

勝てば、初の決勝進出、そして初の南関東大会出場が決まる大事な試合。GOLD'S GYM先発は4月29日の完投から中3日でエース保條。

1回裏、保條は簡単に2死を取るも、エラーで2死2塁のピンチを背負うと、三塁強襲の適時打を浴び1点先制を許す。しかし、その後は、2回、3回と3者凡退に抑え、前半戦は上々の投球。

1点を追うGOLD'S GYMは4回表、2番仁田がストレートの四球を選んで出塁すると、すかさず二盗成功。

続く3番白鳥も四球を選ぶが、二塁走者が三塁憤死。1死、一塁。

4番米倉、初球を積極的に叩き中前安打。1死、一、二塁。

2死後、6番村瀬の遊ゴロを二塁走者米倉の巧い走塁もあり、遊撃手が敵失。2死、満塁。この好機に打者は7番DH山本。カウント1-3から四球を選び、押し出し!! G1-1西。同点!!

なお、2死満塁で8番岡芹は死球!! 連続押し出し!! G2-1西。勝ち越し!! なお、2死満塁で9番上田。中前に抜けるか…という打球、二塁手好捕し二塁にトスするもセーフ!! G3-1西。勝ち越し!!

5回裏、先頭打者、西多摩倶楽部3番市川選手に本塁打を浴び、G3-2西。

7回表、GOLD'S GYMの攻撃。1死後、途中出場の1番重松が四球で出塁。1死、一塁。2番仁田、犠打成功。2死、二塁。

ここで3番白鳥が、中越えに適時三塁打!! G4-2西。

続く4番米倉も、右翼線に大きな当たり、右翼手のグローブを弾く適時二塁打!! G5-2西。ここで、西多摩倶楽部は投手交代。

GOLD'S GYMは後続倒れるも、この回貴重な追加点を奪う。

8回表、GOLD'S GYMの攻撃。1死から、7番DH山本が四球を選ぶ。1死、一塁。8番岡芹、一ゴロも敵失。1死、一、二塁。

9番上田、四球を選び、1死、満塁。この好機に、1番重松が左中間を深々と破る3点適時二塁打!! G8-2西。この後、西多摩倶楽部は投手交代。GOLD'S GYMは後続倒れるも、この回ダメ押しともいえる3点を追加。

9回表、GOLD'S GYMの攻撃。

先頭打者の5番滝原、一、二塁間を破る右前安打。無死、一塁。

6番村瀬、二ゴロも敵失。無死、一、二塁。

7番代打出井。大きな当たりも中飛。1死、一、二塁。

8番岡芹。内角球をコンパクトに振りぬくと、打球は大きな弧を描いて右翼席後方のネットを越える特大の3点本塁打!! G11-2西。

9回裏、保條は四球で走者を一人出すも危なげなく抑え、11対2でGOLD'S GYMの勝利!!

先発のエース保條は、9回を5安打2失点(自責点1)8奪三振で完投勝利。

東京都クラブ春季大会決勝に初めて駒を進めるとともに、南関東大会への切符も初めて手にしました。



9回表、右翼席後ろのネットをに飛び越える特大の3点本塁打を放つ岡芹。
T-岡田打法??



8回表、左中間を深くと破る3点適時二塁打を放つこの試合途中出場の重松。



4回表、二塁への適時内野安打を放つ
9番の上田選手兼コーチ。



4回表、初球を積極的に叩き中前安打を放つ
4番の米倉。



7回表、右翼へ適時二塁打を放つ4番の米倉。



9回表、一、二塁間を破る右前安打を放つ5番の滝原。
この試合3安打の活躍。



ホームインしチームメイトとタッチを交わす岡芹。



この試合、遊撃手を務めた上田選手兼コーチ。
堅実な守備。



捕手後方の飛球に反応する岡芹捕手。
この試合、攻守に渡って活躍。



丁寧な守備を見せる二塁の仁田。1回に3つのアウトも。



この試合、2つの犠打を決めた2番の仁田。
攻守に渡って活躍。



8回表、勝ち越しとなる貴重な中前適時打を放つ5番滝原。



4回裏、3点リードされた場面で登板。その後、5回1/3を無失点に抑え好投した宮川投手。

決勝は過去連続で延長戦で敗れた鉄腕 3点差を逆転、東京都春季大会初優勝!!

2011 東京都クラブ春季大会プレイバック
[決勝]2011年5月3日 東京・府中市民球場

GOLD 6-4 鉄腕硬式野球倶楽部

GOLD	0	1	0	0	0	2	1	1	1	6
鉄腕	0	2	0	2	0	0	0	0	0	4

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打安点得
1(中)重松	三振	---	四球	---	---	三振	二ゴ	---	---	3 0 1 0
飛田	---	---	---	---	---	---	---	---	三振	1 0 0 0
田原	---	---	---	---	---	---	---	---	---	0 0 0 0
2(二)仁田	遊失	---	三振	---	---	中安	---	---	ゴ中フ	5 1 0 1
3(三)白鳥	---	---	遊ゴ	---	---	右二	---	---	四球 右フ	4 1 1 2
4(右)米倉	---	右安	---	三振	---	左安	---	---	邪	4 2 1 1
5(左)滝原	---	右安	---	中フ	---	左フ	---	---	中安	4 2 1 0
6(五)村瀬	---	---	犠飛	---	三振	---	二ゴ	---	三直	4 0 1 0
7 DH 川村	---	---	三振	---	---	---	---	---	---	1 0 0 0
手塚	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1 0 0 0
山本	---	---	---	---	---	---	---	---	遊失	2 1 1 2
8(補)岡芹	---	---	---	中安	---	---	二ゴ	---	二フ	4 2 0 0
9(遊)三井	---	---	---	---	---	---	---	---	犠打	3 2 0 0
										3611 6 6

【投手】	回	打安振球責
伊藤	3 2/3	17 5 1 3 4
宮川	5 1/3	18 3 0 1 0

2011年度 東京都クラブ春季大会もいよいよ決勝戦。両チームともに、準決勝に続いて本日2試合目となる。

GOLD'S GYMベースボールクラブ(以下、GOLD'S GYM)は鉄腕硬式野球倶楽部と、昨年2010年、公式戦で2試合を戦い、どちらも延長戦で惜敗。今年2011年になり、東京都クラブリーグ戦で勝利しているが、公式戦ではいまだ未勝利であり、この大舞台で雪辱を果たし、晴れて優勝したいところである。

GOLD'S GYMの先発は19歳伊藤。5月1日(日)の2回戦東京好球倶楽部での先発から中2日の登板。

2回表、GOLD'S GYMの攻撃。先頭、4番米倉が一、二塁間を破る右前安打で出塁。無死、一塁。

5番滝原も右前安打で続く。無死、一、二塁。この好機に6番村瀬が左犠飛。三塁走者生還し先制!! G1-0鉄。

2回裏、鉄腕硬式野球倶楽部の攻撃。2死から、死球を与えると、安打でピンチを広げ、8番遠山(鉄)に右中間への2点適時二塁打を浴びて逆転を許す。G1-2鉄。

さらに、4回裏、2死後に安打と死球で2死、一、二塁のピンチ。ここでまたも、8番遠山(鉄)に中越え2点適時打を浴び痛い追加点。G1-4鉄。ここで、GOLD'S GYMは投手交代。先発伊藤から、2番手宮川。宮川は後続を断つ好リリーフ。

3点を追う苦しい展開のGOLD'S GYMは6回表、1死後、2番仁田が中前安打。1死、一塁。ここで3番白鳥は右中間を破る適時二塁打!! G2-4鉄。続く4番米倉も左前に適時打!! G3-4鉄。

この回、2点を奪い追い上げるGOLD'S GYM。

続く、7回表、GOLD'S GYMの攻撃。7番代打山本が遊ゴロ敵先で出塁。

1死後、9番三井が一、二塁間をゴロで破る右前安打。1死、一、三塁。1番重松、遊ゴロも快足飛ばして1塁ヘッドスライディング!! 併殺崩れの間に三塁走者生還。G4-4鉄。同点!!

8回表、GOLD'S GYMの攻撃。1死後、3番白鳥が四球で出塁。

2死後、5番滝原の打席、ボークがあり走者進塁。2死、二塁。ここで、滝原が中前打!! 本塁クロスプレーもセーフ!! G5-4鉄。ついに勝ち越し!!

9回表、GOLD'S GYMの攻撃。先頭打者7番山本が振りぬいた打球は大きな弧を描いて左翼スタンドに飛び込む本塁打!! G6-4鉄。貴重な追加点!!

9回裏、宮川が3者凡退に抑えゲームセット!! GOLD'S GYMが6対4で勝利!! 東京都クラブ春季大会初優勝!! そして、7月2日から開催される南関東大会へ駒を進めました。



9回表、左翼席に飛び込む本塁打を放つこの試合途中出場のDH山本。
貴重な追加点となった。



6回表、右中間を破る適時二塁打を放つ白鳥。



2回表、先制となる左犠飛を放つ6番の村瀬。



2回表、右前安打を放ち好機を作った5番の滝原。



2回表、右前安打を放ち先制のきっかけを作った4番の米倉。



7回表、右前安打を放つ9番の三井。



6回表、反撃のきっかけの安打を放ち、
生還する2番の仁田。



7回表、1塁ヘッドスライディングし
併殺を防いだ1番の重松。
併殺崩れの間に1点が入り、同点となった。



先発の伊藤。この試合では
3回2/3を投げ4失点で降板した。



8回表、勝ち越しのクロスプレー。走者は白鳥。



遊撃手を務めた三井のダイビングキャッチ!!



9回裏、試合を決めた併殺プレー。三塁の村瀬。



9回裏、試合を決めた併殺プレー。二塁の仁田。

3回、6安打集中させ一挙7得点の猛攻!! 伊藤→杉山→鈴木が1安打完封リレー!

2011 東京都クラブリーグ戦

2011年4月3日@NTT東日本グラウンド

GOLD 12-0 東京弥生クラブ

GOLD	1	0	7	4	0	/	/	/	/	/	12
東京弥生	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	0

※規定により5回コールドゲーム

『東京都クラブチームリーグ戦(以下、東京CL)』がいよいよ開幕!!

当リーグは、都野球連盟加盟の12チームを各4チームの3ブロックに分けてリーグ戦を行う。各ブロックの1位チームと、3ブロックで最も成績の良かった2位チームの計4チームによる決勝トーナメントを実施する。

GOLD'S GYMベースボールクラブ(以下、GOLD'S GYM)は、東京弥生クラブと対戦。

GOLD'S GYMは1回2死から、新戦力の3番滝原の右前安打、4番米倉の中前安打で1、3塁の好機を作ると、5番岡芹の時に重盗が決まって1点先制!!

圧巻は3回、先頭打者の1番山本が四球で出塁、2番仁田の左前安打で無死一、二塁の好機を作ると、3番滝原の打球を中堅手が失策する間に2塁走者がホームイン。1点追加で2対0。

なおも無死二、三塁の好機で、4番米倉がしっかりと左儀飛3対0。一死2塁から、5番岡芹の左前適時打で4対0。6番田原も左前安打で続いて、一死一、二塁から、新戦力7番村瀬が右へ適時二塁打!! 5対0。さらに、代打古志が四球で出塁、9番三井が右前適時打で6対0。二死後、代わった2番手投手から、2番仁田が右前2点適時打!! 8対0。この回、6安打を集中し一挙7点のビッグイニング!!

続く4回。4番米倉四球、5番岡芹死球で作った無死一、二塁の好機で、6番田原が右中間を破る適時二塁打!! 9対0。一死後、代打手塚PMが中前に2点適時打!! 11対0。二死後、3回より代打で入った1番白鳥が左翼へ適時二塁打!! 12対0。

ゴールドジムは打線が爆発し、5回11安打12得点。投げても、伊藤、杉山の19歳コンビと、身長188cmのアンダースロー鈴木の3投手が計1安打に抑える完封リレー。

東京CL初戦を、5回コールド勝ちと好スタートを切った。

2011東京都クラブ春季大会&東京都クラブリーグ戦 個人成績(2011.5.20現在)

打撃成績

選手	打率	打数	安打	打点	打席	四球	死球	犠打	犠飛	二塁	三塁	本塁	盗塁
1 岡芹	.450	20	9	6	21	0	1	0	0	2	0	1	0
2 田原	.438	16	7	1	20	2	2	0	0	2	0	0	1
3 滝原	.435	23	10	6	25	0	2	0	0	0	1	0	2
4 白鳥	.400	20	8	9	23	3	0	0	0	2	2	0	1
5 米倉	.375	24	9	6	26	2	0	0	0	0	0	1	0
6 三井	.353	17	6	4	17	0	0	0	0	0	0	0	2
7 山本	.300	10	3	4	15	5	0	0	0	0	1	1	1
8 村瀬	.227	22	5	6	24	0	0	1	1	1	1	0	0
9 仁田	.200	20	4	2	25	1	0	4	0	0	0	0	1
以下、10打席未満													
手塚	.667	3	2	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0
上田	.500	6	3	1	7	1	0	0	0	1	0	0	0
森川	.400	5	2	2	6	1	0	0	0	0	0	0	0
出井	.333	3	1	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0
重松	.200	5	1	4	7	2	0	0	0	1	0	0	1
川村	.000	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
アレン	.000	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
古志	.000	1	0	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0
飛田	.000	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

投手成績

選手	防御率	投球回	失点	自責	奪三振
宮川	1.93	9 1/3	2	2	0
保條	2.57	14	5	4	11
伊藤	3.06	17 2/3	6	6	13
杉山	0.00	1	0	0	0
鈴木	0.00	1	0	0	0



5回無失点の好投を見せた
先発の19歳伊藤。



4回、先制の2点適時
三塁打を放った8番の三井。

東京都クラブリーグ戦がついに開幕!! 先発の19歳伊藤が5回無失点の好投!!

2011 東京都クラブリーグ戦
2011年4月16日@セガサミーグラウンド

GOLD 9-1 鉄腕硬式野球倶楽部

GOLD	0	0	0	8	0	0	1	/	/	9
鉄腕	0	0	0	0	0	1	0	/	/	1

※規定により7回コールドゲーム

4月16日(土)、セガサミー球場(東京・八王子市)にて、『東京都クラブチームリーグ戦(以下、東京CL ※)』のブロック第2戦が行われ、GOLD'S GYMベースボールクラブ(以下、GOLD'S GYM)は、鉄腕硬式野球倶楽部と対戦。

GOLD'S GYM先発は、4月2日の東京都CL第1戦に続いて19歳の伊藤。3回まで、両先発の好投で両チーム無得点。

試合が動いたのは4回。GOLD'S GYMの攻撃。先頭打者の6番岡岸が安打で出塁すると、7番山本が四球を選び、無死一、二塁。この好機に、8番三井が右打席で右中間を破る2点適時三塁打!! GOLD'S GYMが2点先制!! 続く9番新戦力の村瀬も左前に適時打を放ち、3対0。1番に戻り、田原が死球を受けて無死一、二塁。2番仁田も安打で続き、無死満塁。この好機に3番白鳥が右中間に抜ける3点適時三塁打!! 6対0と大きくリード。

止まらないGOLD'S GYMは、続く4番米倉が四球を選び、無死一、三塁。ここで、鉄腕硬式野球倶楽部は先発が降板し、2番手投手に交代。直後、一塁走者の米倉がすかさず二盗を決めて無死二、三塁。この好機に5番滝原が中前に2点適時打!! 8対0。この回、6安打を集めて、一挙8得点のビッグイニングとなった。

さらに、7回には、代打新戦力の森川の右前安打、1番田原の四球、敵失で二死満塁の好機から、代打古志が職人技の選球眼で押し出し四球を選び、1点を追加した。

投げては先発の伊藤が5回を2安打無得点に抑える好投。初回、3四死球で満塁のピンチを併殺で凌ぐと、その後はキレのある変化球と力強い直球が冴え得点を許さなかった。2番手の新戦力・宮川も2回を2安打1得点に抑える好投を見せた。

GOLD'S GYMは、東京CLを開幕から2連続コールド勝ちと好スタート。

※『東京都クラブチームリーグ戦(東京CL)』とは?

2011年よりスタートした都野球連盟加盟の12チームで行われるリーグ戦。12チームを各4チームの3ブロックに分けてリーグ戦を行う。各ブロックの1位チームと、3ブロックで最も成績の良かった2位チームの計4チームによる決勝トーナメントを実施する。



4回、右中間に抜ける3点適時
三塁打を放った3番白鳥。



4回、中前に2点適時打を放った
5番新戦力の滝原。



4回、左前に適時打を放った
9番新戦力の村瀬。



2安打1得点、捕手としても
好リードで活躍した6番岡岸。

リリーフ宮川、6回無失点の好投 森川が逆点の2点適時打!!

第82回 都市対抗野球大会 東京都一次予選

【1回戦】6月4日@府中市民球場

東京LBC 3-4 GOLD

東京LBC	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
GOLD	0	1	0	0	3	0	0	0	0	4

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打安	点	得
1(右)田原	右邪	投ゴ	---	---	四球	遊ゴ	---	---	---	3	0	0
出井	---	---	---	---	---	---	---	右安	---	1	1	0
代走 重松	---	---	---	---	---	---	---	---	---	0	0	0
2(二)仁田	四球	---	二飛	---	三ゴ	右安	---	左安	---	4	2	0
3 DH 白鳥	中安	---	三ゴ	---	右安	三飛	---	四球	---	4	2	1
4(左)米倉	右飛	---	右飛	---	三失	中飛	---	三直	---	5	0	0
5(一)滝原	---	一安	---	右安	三振	---	---	四球	---	3	2	0
6(遊)森川	---	---	遊安	---	三飛	中安	---	三振	---	4	2	0
三村瀬	---	---	---	---	---	---	---	---	---	0	0	0
7(中)山本	---	---	---	三失	四球	---	---	---	---	2	0	0
8(補)岡芹	---	---	中安	---	捕邪	三飛	---	中飛	---	4	1	1
9(三)三井	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1	0	0
代打 上田	---	---	---	---	---	---	---	---	---	2	1	0
										33	11	4

【投手】 回 打安 振球 責

伊藤	3	15	3	5	4	3
宮川	6	19	1	5	2	0



4回途中から登板の宮川投手。6回1安打5奪三振の好リリーフ。



2回裏、5番滝原の強襲安打。



2回裏、8番岡芹の先制適時打。



5回裏、代打上田の右前安打。



5回裏、3番白鳥の右前安打。



5回裏、6番森川の逆転2点適時打。 2安打1得点と活躍した2番の仁田。



GOLD'S GYMの先発は19歳伊藤。1回表、3者凡退、2三振を奪う完璧な立ち上がり。

2回裏、GOLD'S GYMの攻撃。5番滝原が一塁への強襲安打で出塁。続く、6番森川も遊撃への内野安打で続き、無死、一、二塁。ここで7番山本が犠牲バント成功。1死、二、三塁。この好機に8番岡芹が投手の足元をゴロで抜く、中前適時打!!

GOLD'S GYM先制!! LO-1G。直後、3回表、東京LBCの攻撃。2死から、四球と安打で一、二塁のピンチを招くと、3番松坂に左翼最前列に飛び込む3点本塁打を浴びて逆転を許す。L3-1G。

4回表、無死から四球を出したところで、GOLD'S GYMは投手交代。伊藤に代わって宮川。宮川はピンチ招くも、ナイスリリーフでこの回無失点。5回裏、GOLD'S GYMの攻撃。先頭の代打上田が右前安打で出塁。さらに二盗成功で無死、二塁。続く、1番田原は四球。無死、一、二塁。一死後、3番白鳥が三遊間を破る適時打!! L3-2G。4番米倉は三塁ゴロ敵失。1死、満塁。2死後、6番森川が中前に運ぶ2点適時打!! GOLD'S GYMついに逆転!! L3-4G。その後、両チーム無得点で試合終了。

打線爆発し7回コールド勝利 先発保條は5回無失点の好投

第82回 都市対抗野球大会 東京都一次予選

【2回戦】6月6日@府中市民球場

西多摩倶楽部 0-11 GOLD

西多摩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
GOLD	8	0	0	3	0	0	0	0	0	11

※規定により7回コールドゲーム

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	1	2	3	4	5	6	-	-	打安	点	得
1(三)村瀬	中安	犠飛	---	---	三振	---	左飛	---	---	3	1	1
2(遊)三井	中二	---	---	---	右飛	遊安	---	---	---	4	2	0
3 DH 白鳥	四球	---	左安	---	左二	---	---	---	---	2	2	0
代打 古志	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1	0	0
4(左)米倉	左二	---	遊飛	---	右安	---	三ゴ	---	---	4	2	1
5(一)滝原	死球	---	右安	---	右安	---	---	---	---	2	2	1
代打 出井	---	---	---	---	---	---	遊飛	---	---	1	0	0
6(中)山本	右安	---	---	遊ゴ	---	---	---	---	---	3	1	2
代打 アレン	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1	0	0
守備 重松	---	---	---	---	---	---	---	---	---	0	0	0
7(補)岡芹	死球	---	二飛	---	左安	---	中飛	---	---	3	1	1
8(右)田原	中三	---	---	---	四球	左安	---	---	---	2	2	3
9(二)仁田	二ゴ	---	---	---	---	三振	左飛	---	---	3	0	0

【投手】 回 打安 振球 責

保條	5	18	2	4	1	0
吉田	2	7	1	0	0	0



先発保條は5回を2安打4三振無失点の好投。



1回裏、先頭の1番村瀬が中前安打で出塁。



1回裏、4番米倉の適時二塁打。



1回裏、6番山本の右前適時打。



1回裏、中堅への3点適時三塁打を放つ8番田原。



2安打1得点と活躍した5番滝原。



6回から登板。2回無失点と好投した吉田。

GOLD'S GYM先発はエース保條。1回表、2死から二塁打を打たれるも、続く4番のゴロを三塁手村瀬がナイスプレー!無失点で切り抜ける。

するとその裏、1番村瀬の左前安打、2番三井の右中間二塁打で無死、二、三塁。

この好機に、3番白鳥。初球、パスボール!! GOLD'S GYM先制!! 西0-1G。白鳥は四球。

4番米倉、左翼線への適時二塁打!! 西0-2G。5番滝原、死球。この好機に6番山本、一、二塁間をゴロで破る適時打!! 西0-3G。なお、無死、満塁。

7番岡芹、死球で押し出し。西0-4G。ここで西多摩倶楽部は投手交代。

8番田原、右中間を深々と破る3点適時三塁打!! 西0-7G。

1死後、1番村瀬は中堅への犠飛。西0-8G。

GOLD'S GYMは1回裏、5安打、3四死球で一挙8点のビッグインング!!

4回裏、GOLD'S GYMの攻撃。1死から、3番白鳥の二塁打、4番米倉の右前安打で、1死、一、三塁。この好機に5番滝原が、右前適時打!! 西0-9G。その後、安打に敵失も絡んで2点追加。西0-11G。

投げては、先発の保條、6回から登板した吉田が完封リレー。0対11で7回コールド勝利。

米倉、先制適時打&3点本塁打 打線爆発し、初の二次予選進出!!

第82回 都市対抗野球大会 東京都一次予選

【二次予選進出決定戦】6月7日@府中市民球場

東京スポーツ・レクリエーション専門学校 **0-16 GOLD**

スポレク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
GOLD	3	4	4	5	0	0	0	0	0	0	16

※規定により7回コールドゲーム

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	2	3	4	5	6	-	-	-	打安	点	得
1(中)山本	三振	中飛	遊ゴ	---	---	---	---	---	---	3	0	0
右川村	---	---	中安	中飛	---	---	---	---	---	2	1	2
2(遊)三井	投ゴ	中安	二ゴ	---	---	---	---	---	---	3	1	3
三島	---	---	---	一失	四球	---	---	---	---	1	0	1
3(三)白鳥	中二	死球	左安	左安	---	---	---	---	---	3	3	4
代打 飛田	---	---	---	---	二飛	---	---	---	---	1	0	1
4(左)米倉	中安	三失	中二	左本	---	---	---	---	---	4	3	6
代打 古志	---	---	---	---	右飛	---	---	---	---	1	0	0
5(三)村瀬	中安	四球	死球	三安	---	遊失	---	---	---	3	2	1
6(二)森川	遊ゴ	遊ゴ	右安	---	---	---	---	---	---	3	1	2
代打 仁田	---	---	---	---	一飛	---	二ゴ	---	---	2	0	0
7 DH 出井	中飛	一ゴ	---	---	---	---	---	---	---	2	0	0
代打 アレン	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1	0	0
代打 手塚	---	---	---	---	遊ゴ	---	---	---	---	2	0	0
8(補)岡芹	---	---	---	---	---	---	---	---	---	3	2	0
9(右)田原	---	---	---	---	---	---	---	---	---	2	2	0
代打 重松	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1	1	0
										37	16	15

【投手】	回	打安	振球	責		
伊藤	4	14	2	6	2	0
杉山	1	5	2	1	0	0
吉田	1	4	0	1	1	0
上田	1	3	0	1	0	0



3点本塁打を含む3安打6打点と大暴れの4番米倉。



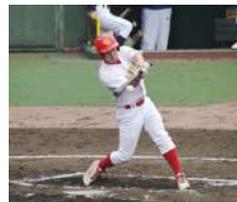
先発し、4回2安打6三振、無失点と好投した伊藤。



3安打4得点と活躍した3番白鳥。



2安打1打点1得点と活躍した5番村瀬。



2安打2得点と活躍した9番田原。



1安打3打点2得点と活躍した三井。



4回裏、中前に2点適時打を放つ代打の川村。

GOLD'S GYMの先発は19歳伊藤。1回表、2死、一、二塁のピンチを招くも、相手チームの盗塁失敗で無失点で切り抜ける。1回裏、GOLD'S GYMの攻撃。2死から、3番白鳥が中堅越え二塁打。2死、二塁。この好機に4番米倉が中前適時打!! GOLD'S GYM先制!! ス0-1G。盗塁成功で2死、二塁から、村瀬が左前適時打!! ス0-2G。続く6番森川の2球目に一塁走者村瀬が二盗成功。さらに、送球が逸れる間に三塁へ。2死、三塁。森川は遊ゴロも、遊撃手が一塁へ悪送球。ス0-3G。2回裏、GOLD'S GYMの攻撃。四球と安打で作った1死、二、三塁の好機に2番三井が2点適時打。ス0-5G。ここで東京スポーツ・レクリエーション専門学校は投手交代。その後、四死球に敵失も絡んで2点追加。ス0-7G。3回裏、GOLD'S GYMの攻撃。4長短打に四死球も絡んで4点追加。ス0-11G。4回裏、GOLD'S GYMの攻撃。8番岡芹、9番田原の連続安打で無死、一、二塁。この好機に代打川村が投手返し!! 中前に抜ける2点適時打!! ス0-13G。その後、1死、一、二塁で4番米倉が左翼席にライナーで飛び込む3点本塁打!! ス0-16G。投げては、先発の伊藤から、杉山、吉田、上田へと繋ぐ4投手での完封リレー。0対16で7回コールド勝利。

2011年度 個人成績 (2011.6.16時点)

打者成績

選手	打率	打数	安打	打点	打席	四球	死球	犠打	犠飛	二塁	三塁	本塁	盗塁
1 田原	.481	27	13	4	33	3	3	0	0	2	1	0	1
2 白鳥	.471	34	16	10	40	5	1	0	0	4	2	0	1
3 岡芹	.441	34	15	8	37	0	2	0	0	2	0	1	2
4 滝原	.438	32	14	7	36	1	3	0	0	0	1	0	4
5 森川	.417	12	5	6	14	2	0	0	0	0	0	0	0
6 米倉	.390	41	16	13	43	2	0	0	0	3	0	2	1
7 三井	.360	25	9	7	28	0	0	0	0	1	0	0	3
8 村瀬	.250	32	8	8	37	1	1	1	2	1	1	0	2
9 山本	.227	22	5	6	29	6	0	1	0	0	1	1	2
10 仁田	.188	32	6	2	38	2	0	4	0	0	0	0	3
上田	.500	8	4	0	10	2	0	0	0	1	0	0	1
手塚	.400	5	2	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0
出井	.286	7	2	0	9	2	0	0	0	0	0	0	0
重松	.286	7	2	4	9	2	0	0	0	1	0	0	3
川村	.250	4	1	2	5	1	0	0	0	0	0	0	0
アレン	.000	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
三島	.000	2	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0
古志	.000	3	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	0
飛田	.000	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

投手成績

選手	防御率	投球回数	失点	自責	奪三振
宮川	1.26	14 1/3	2	2	5
保條	1.96	23	6	5	17
伊藤	2.56	31 2/3	11	9	26
吉田	0.00	3	0	0	1
杉山	0.00	2	0	0	1
上田	0.00	1	0	0	1
鈴木	0.00	1	0	0	0

GOLD'S GYMがプロアマ交流戦で ジャイアンツ第2の二軍相手に大善戦!!



右翼越えの二塁打等、2安打1得点と活躍した4番米倉。



2安打、そして好リードと、攻守に渡って活躍した岡芹。

2011年度 プロ・社会人交流試合
2011年5月21日(土)@読売ジャイアンツ球場

GOLD 1—3 読売ジャイアンツ
第2の二軍

GOLD	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
巨人	0	2	0	0	0	0	1	0		3

5月21日(土)、読売ジャイアンツ球場にて、『2011プロアマ交流戦 GOLD'S GYMベースボールクラブ vs 読売ジャイアンツ第2の二軍』が行われました。天候は晴れ、気温26度。観客は約300人。

2回裏、2点を先制されたものの、その後先発の19歳伊藤、そして7回から登板した保條が好投し2点差で最終回の攻撃。

2死から満塁の好機を作り一打同点のところまで追い上げましたが、後続が倒れ万事休す。GOLD'S GYMは、ジャイアンツの6本を上回る8安打を放つも、野球技術のレベルが違い、好機であと1本が出ず。善戦及ばず、1対3で敗れました。

球場に応援に来ていただいた多くの応援団の皆様、ありがとうございました。

また、このような大変貴重な機会をいただいた読売ジャイアンツ関係者の皆様、誠にありがとうございました。



▲先発の19歳伊藤は、6回0/3を5安打2失点2三振の好投!!



▲4回表、左中間を破る適時二塁打を放つ6番山本。



▲右翼への大飛球を好捕する田原。打っても2安打。



▲プロ相手に見応え充分の投球を見せたリリーの保條。



▲8回表、左前安打を放つ3番白鳥。



▲5回表、犠打を決める9番三井。

【打者成績】	打数	安打	得点	四球	犠打
1 (右) 田原 (GGHT)	3	2	0	0	0
打 (中) 重松 (GGMC)	1	0	0	0	0
打 川村 (リサイフィット)	0	0	0	1	0
2 (二) 仁田 (商品管理)	3	0	0	0	0
打 出井 (GGOS,SA,MC)	0	0	0	1	0
走 三島 (GGHT)	0	0	0	0	0
3 DH 白鳥 (GGSA)	4	1	0	0	0
4 (左) 米倉 (GGHN)	4	2	0	1	0
5 (一) 滝原 (GGSBT)	4	0	0	0	0
6 (中) 山本 (GGメンバー)	4	1	1	0	0
7 (三) 村瀬 (GGSK)	4	0	0	0	0
8 (補) 岡芹 (フィットネスクラブ)	4	2	0	0	0
9 (遊) 三井 (GGOT)	2	0	0	0	1
打 森川 (GGメンバー)	0	0	0	1	0
計	33	8	1	3	1

【投手成績】	回数	打席	失点	自責	安打	三振	四死
伊藤 (GGメンバー)	6	28	2	3	5	2	4
保條 (GGSA)	2	9	1	0	1	3	2
計	8	37	3	3	6	5	6

2011年、2回目となるジャイアンツ戦 先発は150km左腕の辻内投手!!



9回表、右中間への二塁打を放つ3番白鳥。この日、2安打。



6回、快速を飛ばし、遊撃への内野安打を放つ1番重松。

2011年度 プロ・社会人交流試合
2011年6月21日(土)@読売ジャイアンツ球場

GOLD 0-3 読売ジャイアンツ
第2の二軍

GOLD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨人	0	0	0	0	0	0	3	0	/		3

10月6日(木)、読売ジャイアンツ球場にて、『2011プロアマ交流戦 GOLD'S GYMベースボールクラブ vs 読売ジャイアンツ第2の二軍』戦が行われました。

ジャイアンツ先発は、2005年の高校生ドラフト一巡目、辻内投手。また、1番谷、2番大村、3番高橋信…と一軍でも輝かしい成績を誇る選手がズラリ!! 試合は、投手陣が踏ん張り、中盤まで互角の戦いを見せるも、善戦及ばず 0対3で敗れました。前回、2011年5月の対戦では、敵失もあり1点を奪えましたが(結果は、G 1-3 巨)、今回は散発の3安打無失点。プロ相手に得点することの難しさを改めて実感。また、前回、前々回に引き続き、野球技術のレベルの違いを感じました。チームの今後にとって大変大きな経験となりました。



▲先発は伊藤。5回を2安打無失点、2三振の好投!!



▲4番手で登板した宮川。1回を無安打無失点、2三振の好投!!



▲5投手をリードし、6安打3失点に抑える好リードを見せた岡芹。



▲2番手で登板し、1回1安打無失点の好投を見せた齋藤。



▲5番手で登板した吉田。



▲5回裏、ファインプレーの三壘・村瀬。



▲3番手で登板した保條。まだ調子は戻らず。

【打者成績】	打数	安打	四球	犠打	三振
1 (中) 重松 (GGST)	3	1	0	0	0
打 (中) 滝原 (GGWT)	1	0	0	0	1
2 (遊) 三井 (GGSBT)	2	0	0	0	1
打 飛田 (GGET)	1	0	0	0	1
守 (二) 仁田 (商品管理)	1	0	0	0	0
3 (一) 白鳥 (GGSA)	4	2	0	0	0
4 (左) 米倉 (GGHN)	4	0	0	0	3
5 (補) 岡芹 (FS水道橋)	2	0	1	0	0
6 (三) 村瀬 (GGSK)	3	0	0	0	2
7 (右) 田原 (GGHT)	2	0	0	0	2
打 三島 (GGYT)	1	0	0	0	1
8 (DH) 手塚 (本社)	2	0	0	0	2
打 出井 (GGOS、MC)	1	0	0	0	0
9 (遊) 上田 (GGメンバー)	2	0	0	0	0
打 (遊) 森川 (GGメンバー)	1	0	0	0	1

30 3 0 0 0 14

【投手成績】	回数	打席	失点	自責	安打	三振	四球	死球
伊藤 (GGメンバー)	5	23	0	0	2	2	4	
齋藤 (GGSA)	1	5	0	1	1	0	1	
保條 (GGSA)	2/3	5	3	2	2	0	1	
宮川 (GGMC)	1	3	0	0	0	2	0	
吉田 (FS水道橋)	1/3	2	0	0	1	0	0	

計 8 38 3 0 6 4 6

都市対抗二次予選。初戦は本戦出場35回、優勝1回の強豪 NTT東日本と対戦!!



先発の保條投手。8回を完投し、8安打5三振6失点。記録に表れない守りのミスが失点に結びついた。



4回表、右前安打を放つ4番米倉。

第 82 回都市対抗野球大会 東京都代表決定戦 二次予選
2011年6月20日(月)@大田スタジアム

GOLD 0—6 NTT東日本

GOLD	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NTT東日本	3	2	0	0	1	0	0	0	6



3回表、チーム初安打となる左前安打を放つ9番上田。



8安打ながらも、しっかりと試合をつかったエースの保條。



NTTは果敢に足で攻撃を仕掛け、スキのない野球を見せる



守備陣は9回をしっかりと守り抜き、保條をもりたてた。



100名以上となったGOLD'S GYMの大応援団



東京ガールズの皆さん

1回表、GOLD'S GYMベースボールクラブ(以下、GOLD'S GYM)の攻撃、NTT東日本、先発は大竹投手。初回、三者連続三振の素晴らしい立ち上がり。企業チームのすごさを実感。

1回裏、NTT東日本の攻撃。GOLD'S GYM先発はエース保條投手。立ち上がりは緊張したのか、先頭打者、2番打者と連続四球。盗塁、ワイルドピッチもあり、いきなり無死、二、三塁のピンチ。ここで3番成田義選手に右中間を深々と破られる2点適時三塁打を打たれ、NTT東日本に先制を許します。G0-2N。続く4番高尾選手、保條投手が打ち取り一塁ゴロも、一塁手滝原が痛恨のエラー。三塁走者が生還。G0-3N。保條投手、この回1安打2四球で3失点。

2回裏、NTT東日本の攻撃。7番宮原選手、三遊間をゴロで抜く安打。無死、一塁。8番梶岡選手、死球。無死、一、二塁。9番岩本選手、右犠飛。二塁走者、三塁に進塁。1死、一、三塁。1番目黒選手、打ち取って二塁ゴロ、4-6-3の併殺を狙いましたが一塁はセーフ。三塁走者生還。G0-4N。2番北道選手、初球、一塁走者が二盗成功。2死、二塁。北道選手は右前安打!! 送球の遅れとカットが上手くいかず、本塁クロスプレーもセーフ。G0-5N。保條投手、この回、2安打1死球で2失点。先発・保條投手は、1回、2回と不安定な立ち上がりを攻められ、さらに味方の守備が上手く機能せず、5点を奪われます。

3回表、GOLD'S GYMの攻撃。7番岡芹選手、足に当たる死球。無死、一塁。1死後、9番上田が三遊間を抜くチーム初安打となる左前安打!! 1死、一、二塁。1番山本の一塁ゴロが進塁打となり、2死、二、三塁と好機を作るも、2番仁田が痛恨の三振で無得点。

4回表、GOLD'S GYMの攻撃。1死後、4番米倉が一、二塁間をゴロで抜くクリーンヒット!! 1死、一塁。すかさず盗塁を決めて、1死、二塁とするも、5番滝原は差し込まれて打球は二塁へのハーフライナー。二塁走者戻れず併殺。GOLD'S GYM先発の保條は、その後立ち直り、3回、4回を三者凡退に抑えるナイスピッチング!!

5回表、GOLD'S GYMの攻撃。NTT東日本は投手交代。大竹投手から左のサイドスロー小石投手。打線は三者凡退に抑えられる。

5回裏、NTT東日本の攻撃。1番目黒選手、2-3から四球。無死、一塁。2番北道選手、3球目に一塁走者目黒選手が二盗成功。無死、二塁。北道選手は二塁ゴロ。1死、三塁。この好機にまたも3番成田義選手。右への打球を、右翼手田原が目測を誤りいったんバック。その後前進するも、適時打となり追加点を奪われる。力投の保條をバックアップできず。G0-6N。

GOLD'S GYM先発・保條投手は、その後、走者は出すものの、6回、7回、8回を落ち着いた投球で無失点に抑える好投。しかし、GOLD'S GYMも、NTT東日本の投手リレー <小石投手(5回)→末永投手(7回)→成田啓投手(9回)>の前に打線が沈黙。6回以降、両チーム無得点のまま試合終了。0対6でNTT東日本に敗れました。

二次予選敗者復活戦。一点を返すも、強豪鷺宮製作所に二桁得点を許し惨敗



3回表、左前に適時打を放つ1番重松。



この日、左右の両打席から2安打を放った三井。

第 82 回都市対抗野球大会 東京都代表決定戦 二次予選
2011年6月22日(水) @大田スタジアム

GOLD 1—10 鷺宮製作所

GOLD	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
鷺宮製作所	1	0	1	1	2	5	0	0		10



3回、センターへのヒットを放ち、自らも生還し1得点の村瀬。



4回、右中間への2塁打を放つ、3番白鳥。



1回に続き、9回は左打席からの遊撃内野を放つ三井。



鷺宮打線が放つ、外野の頭を越す当たりをキャッチする山本、滝原。



先発の伊藤。



5回からリリーフの保條。

都市対抗野球 東京都第二次予選、第二代表決定選1回戦。
都市対抗野球大会 出場12回、4強1回を誇る強豪、鷺宮製作所と対戦いたしました。

1回表、GOLD'S GYMは先頭の重松が三振の後、2番の三井が中前安打を放ち出塁。しかし三番白鳥の当たりはサードへのゴロ。5-6-3のダブルプレー。その裏、鷺宮製作所4番村上の犠飛で鷺宮製作所が先制。G0-1鷺。

2回は、両者無得点に終わる。

3回表、先頭の7番村瀬が中前安打で出塁。岡芹、上田がともに内野の正面をつくゴロで2アウトに倒れるも、1番重松の適時打でGOLD'S GYMが同点に追いつく。G1-1鷺。その裏、鷺宮の攻撃。1番芦川が左翼席に飛び込む本塁打。G1-2鷺。

4回表、GOLD'S GYMは先三番の先頭白鳥が右中間へ2塁打を放つも、後続が倒れ0点に終わる。その裏、鷺宮の9番伊藤が左翼席に飛び込む本塁打。G1-3鷺。

5回表、GOLD'S GYMは三者凡退に倒れる。その裏、鷺宮4番村上が左翼越え適時二塁打。さらに、7番横田が三遊間をゴロで破る左前適時打。G1-5鷺。

6回表、GOLD'S GYMは三者凡退に倒れる。その裏、鷺宮3番藤田が左翼線への適時二塁打。さらに、5番井戸、一ゴロを一塁を守る白鳥が前に弾くエラー。三塁走者生還。続く6番道廣の中前への当たりを中堅手山本が前進するも捕れず、さらに後逸もあり、3点ランニング本塁打!! G1-10鷺。

7回、鷺宮製作所は投手を高橋に交代。GOLD'S GYMは三者凡退に倒れる。

8回表、GOLD'S GYMは三者凡退に倒れる。その裏、鷺宮は二死から代打清水が左前に安打を放つも後続が続かず、三アウト

最終回、9回表GOLD'S GYMの攻撃。鷺宮製作所は投手を三木に交代。先頭の山本がキャッチャーフライに倒れる。続く、三井は左打席からの遊撃内野安打で出塁するも、続く白鳥がレフトフライで2アウト。米倉は投手ゴロでゲームセット。

結果はコールドゲームにはならなかったものの、やはり、企業チームとの力の差は大きく、1対10で敗れました。

先発の伊藤は5回3分の0を投げて、打者22人に対して3安打、2被本塁打、4四球、1死球。5回よりリリーフとしてマウンドに立った保條は打者19人に対して、3安打、1被本塁打3四球と本調子でないながらも試合を作り、粘投して今後の課題点なども見つかった試合でした。

今回の企業チームとの二試合は、現在のチーム力を図る良い機会となりました。

球場に応援に来ていただいた多くの皆様、ありがとうございました!!

ゴールドジム 思い出の写真



2010年4月24日 欽ちゃんリーグ開幕戦
対 横浜ベイブルース



2010年10月23日 滋賀遠征 びわこ杯
対 滋賀高島ベースボールクラブ



2008年9月14日 東京都クラブ秋季大会
一回戦 対 東京弥生クラブ



2009年11月23日 あきる野市長杯
対 所沢グリーンベースボールクラブ



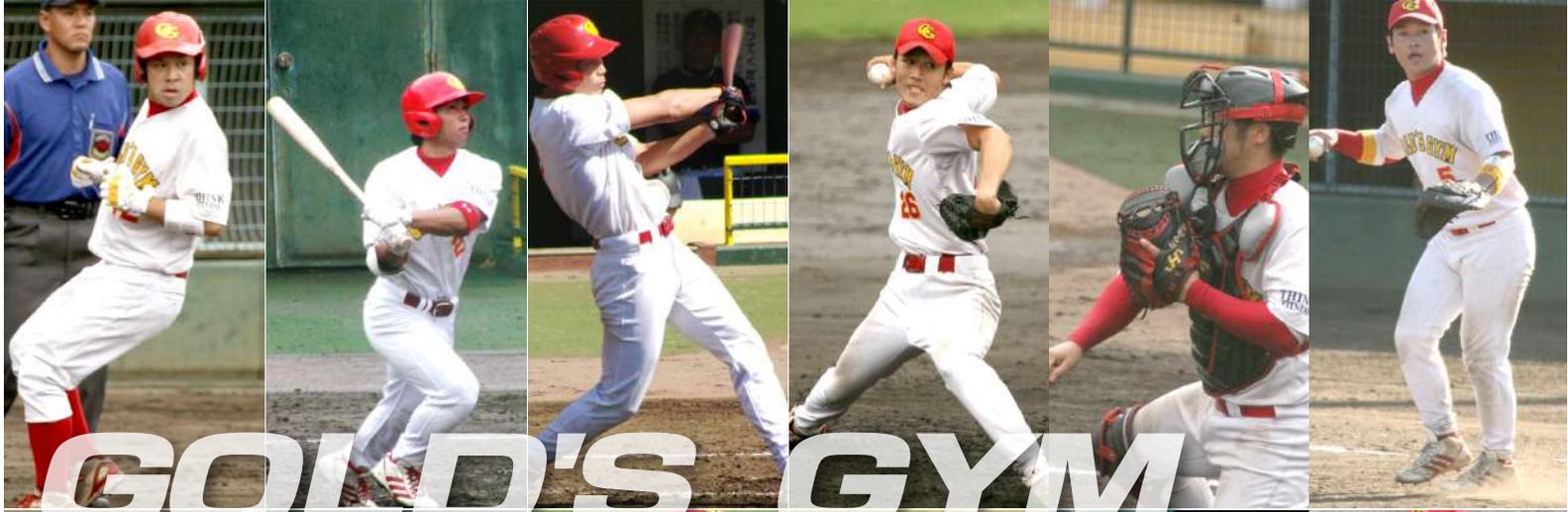
常川 聡



新崎 誠悟



工藤 隆行



GOLD'S GYM



2011年 東京都クラブ秋季大会 優勝記念BOOK

2011 Tokyo Club Baseball Autumn Convention Championship Commemoration BOOK



BASEBALL CLUB





チームという形に近づいた勝利

監督 手塚 栄司

Eiji Tezuka

人が集まる組織では、常に中心となる人、活躍する人、その人なりに成長する人、そして何といても、それらの人々をバックアップする人がいて成り立ちます。会社組織も同様で、このバックアップする人達が安定し、目に見えぬ活躍をすることで、成長し良い結果を残すことが可能です。我社では、商品管理、メンテナンス、総務人事、経理等がそれにあたります。

今回の我がチームにおいては、この立場の人物がものすごく目に見えぬ活躍をしてくれたことが、優勝という結果につながったと思います。年初に膝を痛めた私は、歩くことも困難で、とてもノックを打てる状態ではありませんでした。その時、替わって打ってくれた飛田こそ、このチームの裏MVPです。類い希な強い打球を打てるノッカーは、外野守備の向上にとても貢献し、また試合中には常にブルペンで投手の相手をし、脚が筋肉痛になる程、立ったり座ったりを毎試合続けてくれました。若手投手の活躍もこのような協力者あってのことだと私は思っています。

強いチームの前に、良いチーム。この方針に照らすと、チーム全体を見るポイントが違ってきます。責任感を持ってチームを引っ張った米倉。考え方の成長が野球の成長に直に繋がった白鳥。迷いながらも何とか自分自身を信じ続け、やっと成長軌道に乗った吉田。同期入社3人の3年間の成長が、チームとしての歩みに当てはまるのではないのでしょうか。

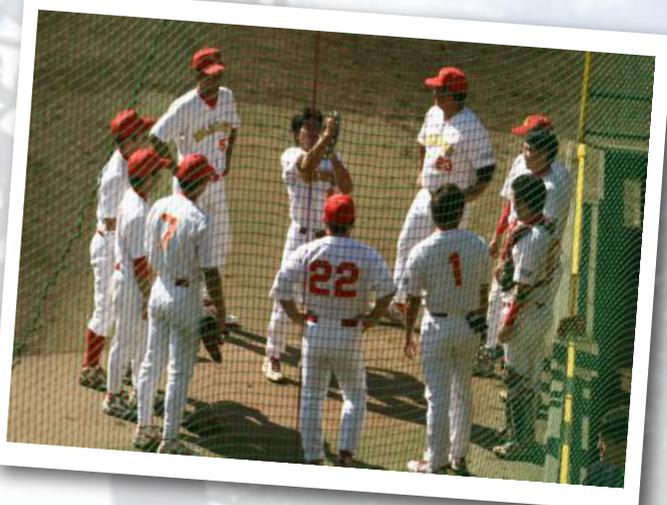
「責任感」「考え方」「継続」これは、人として大切な事を野球を通じて改めて、選手はもとより、私自身も教わったことだと思います。

また、岡芹が入って以来、チームは確実に強くなっています。本人の実力はもとより、周りに良い影響を与え、今回MVPとして誰もが認めるところです。そして、本人はこの能力を仕事にも活かせるよう努力してほしい。きっと良い管理職になれるでしょう。宇井君も、岡芹の成長がきっと待ち遠しいと思います。

最後に私自身のことをいうと、優勝した瞬間、上田コーチが握手の手を差し伸べてくれました。私はその時、やっと優勝できた安心感で喜びの心がまだ実感できなかったのですが、その後初めて、嬉しさが込み上げてきました。春の実力を客観的に見ると、決して強いチームではないと分析していたので、その後の苦戦は予想しており、秋は厳しいなと思っていました。

しかし、分析した時と今では若手の実力が違うことを(成長していることを)、予想できなかった嬉しい誤算です。成長とは素晴らしい。本当に生きていく上で、最大の価値ではないでしょうか。カラダも考え方も行動も技術も成長できる、スポーツの素晴らしさを実感し、もう少し、私自身もこの素晴らしい場を大切に、選手とは親子程の年の差がありますが、自分も成長できるよう努力していきます。会社の皆さんには本当にいつも心よりありがたく思っています。そして、そういうスタッフに恵まれた私は安心して働ける、やりがいの持てる、成長続ける会社を経営していくことが恩返しと考え、全身全霊を持って事に臨みます。

本当にありがとうございました。





強豪チームとの対戦で
“立ち位置”が見えた

部長
出井 一茂
Kazushige Dei

まず最初に、野球部の活動を支えてくださっている全ての方々へ感謝します。いつもありがとうございます。また、手塚社長、上田コーチ、そしてチームの皆に心から感謝したいと思います。春季大会優勝の後、都市対抗大会で強豪チームと対戦したことによって選手各自、“立ち位置”が見えたことが良い結果に繋がったと思います。周囲に合わせるのではなく、キビキビした行動、次のことを考えて行動する等、やるべきことをしっかりとやれました。今後は、スターターと2番手の力が拮抗するチームを作ることを目指したい。誰が欠けても、その穴を埋められるチームにレベルアップしたい。



若手投手は練習で自信つけた
攻撃陣は“繋ぐ意識”強くなった

ヘッドコーチ
上田 浩明
Hiroaki Ueda

まずは、野球が出来る環境を作っていたいただいている手塚社長、GG各店舗のスタッフの方々、そしてマネージャーに感謝いたします。ありがとうございます。今回活躍した若手投手は、練習の中で制球力が良くなったり、状態が良くなったりして、自信を付けたのが良かった。攻撃面では春のようにイケイケの状態でなくても点が入るようになった。選手の意識が変わり、一発で点を取るのではなく、繋ぐ意識が強くなった。今後の課題は、苦手投手の攻略。具体的には、球の遅い変化球投手の攻略だ。うちの選手は力(筋力)が強い分、どうしても無意識に遠くへ飛ばそうとしてしまう。そこを上手く抑えて変化球に対応できるようにすれば攻略できる。投手陣は制球力の向上と、走者が出た時の注意力。ここが改善できればチームとしてもう一つ上のレベルに行ける。



若手投手の成長が勝因の一つ
今後はウェイトによって結果を

投手
保條 芳彦
Yoshihiko Hojyo

春・秋連覇など発足当時から知っているの方々からすると、信じがたい結果だと思います。今回の結果に関して言うならば「各投手が、それぞれ与えられた役割をしっかりとこなした」ということだと思います。伊藤：1回戦ゲームを作りました。吉田：短いイニングながら、大事な場面をしっかりと抑えました。宮川：今大会のMVPだといっても過言ではない活躍をしました。斉藤：期待以上の結果を残しました。このように、若手投手の成長が今大会の勝因といえると思います。ただ残念なのは「トレーニングによって結果を出せた」と胸を張って言える選手が何人いたでしょうか。私たちは、クラブ野球とは言え、ゴールドジムとして野球をやっています。その強みを活かした成長方法として、ウェイトトレーニングを利用してほしいと考えております。



リリーフによくやく慣れてきたが
プレッシャーは変わらない

投手
宮川 亮
Ryo Miyagawa

今大会、春に引き続きリリーフとして3試合登板させて頂きました。リリーフとして登板することによくやく慣れてきましたが、毎試合のプレッシャーは変わりません。しかし、しっかりと守って、打ってくださる野手の方々、しっかりと抑えて繋いでくれたピッチャー陣の方のおかげで安心して投げる事が出来ました。そして、いつも応援に来てくださる方、シフトの調整をしてくださるスタッフの皆さんのおかげで、今大会も優勝する事が出来たと強く思っています。いつも応援ありがとうございます。これからも試合が続きますが、いつも支えて頂いているの方々のためにも勝って恩返しができるよう頑張っていきますので、今後も応援宜しくお願い致します。



優勝は“協力と応援”の賜物
「一人一殺」で結果出た

投手
吉田 創
Hajime Yoshida

今回優勝できた要因として、大会まで様々な方々が見えないところで協力頂き、そして応援して頂いた事に尽きるかと思えます。協力なくして今回の優勝はありませんでした。本当感謝しております。私事ですが、春の大会と都市対抗にてチームの役に立てなかった点がとても悔しく思っており、いろいろと悩み行動してきました。ですが、それでも監督にチャンスを頂き少しずつですが結果を出すことができ、監督から「一人一殺」というお言葉を常に頂きその結果が今大会にてやっと結果を少し残すことが出来たと思っております。今後は野球だけではなく仕事との両立を考え周りを見て行動できるように日々頑張っ参ります。これからも、応援よろしく願い致します。



戦力の充実と、各選手の
意識改革が良い結果に

野手
白鳥 友隆
Tomotaka Shiratori

今年春・秋と大会を連覇できたことは戦力の充実という点もありますが、それぞれの意識の改革や取り組み姿勢の変化があったからだと思います。また、一人一人の努力によりこういった結果につながったのは今後の大きな財産となっていくと思います。今後の課題としては、これからは追われる立場となるため各々が慢心、過信することなく今後の練習をどう取り組んでいくかがチームや個人の更なる成長へ繋がると思っています。意識をより高く持っていくことが重要であると考えます。今回大会を連覇できたことは様々な方々の協力があってこそと思っております。特にゴールドジムスタッフのかたにはシフトの調整などで大変ご迷惑をお掛けしております。仕事あつての野球と思っておりますので今後より仕事においての努力を惜しまず精一杯頑張っ参ります。ご支援ご協力宜しくお願い致します。



若手投手陣が良く踏ん張った
“喜びと感謝”が原動力に

捕手
岡芹 隼

Hayato Okazeri

今回優勝できた大きな要因は、投手陣の活躍です。エースが本調子でない中、若手投手陣が中心に良く踏ん張ってくれたと思います。野手陣も若手を中心に良いリズムを生み出し、粘り勝った大会でした。また、監督兼選手である手塚社長の活躍にベンチは大盛り上がりでした。今後の課題としては、ゴールドジムという素晴らしい施設を利用できる利点を活かして、個々のパワーアップと、個人的にはもっと全員とコミュニケーションをとっていきたいです。最後に忘れてはいけないのは、多くの方々に支えられながら野球が出来る事です。野球が出来る喜びとスタッフの方々への感謝をより強く感じ、その感謝の気持ちを常に持ち続けた結果、春・秋と連続優勝することが出来ました。店舗のスタッフの方々にはご迷惑をお掛けする事が多々ありますが、それ以上に仕事で貢献し引っ張っていかなければいけません。これからも野球も仕事も日々精進していきますので、変わらぬご声援を何卒宜しくお願い致します。



1点を取る難しさ
大事さを感じた大会だった

外野手／主将
米倉 拓也

Takuya Yonekura

まず始めに、日頃から野球部の応援、運営にご協力頂いている方々に感謝致します。本当にありがとうございます。今回の大会に関しましては、春のように大量得点で試合を優位に進めることが出来ませんでした。守りを主体とした1点を相手にあげないことの重みや重大さを感じる試合が多かった気がします。そして、適時打を打って得点するだけではなく、四球や失策を利用していかにして得点を積み重ねていくか、といった1点を取るこの難しさや大事さを感じた大会だったと思います。東京都は、どのチームが勝ってもおかしくないような状況なので、優勝に一喜一憂せずに、今後も勝ち続けられるよう、そして日々の練習で自らの技術やチーム力を伸ばしていけるよう更なる努力をし、関東や全国で勝っていけるようになりたいと思います。



個人として大会に初出場
チームも優勝でき、とても嬉しい

投手
齊藤 康樹

Koki Saito

個人としては初めての大会出場、そして、チームも優勝することができとても嬉しく思っています。ただ、私自身まだまだ力不足部分が多いので、日々の練習で補っていきたい。チームとしても現状に満足せず、もっと上を目指して、それに貢献できるように頑張ります。今後も、野球ができる喜びを感じながら、感謝の気持ちを持ってプレーするので、今後もご声援宜しくお願いします。



野球が出来る喜び感謝の
気持ち持っていきたい

外野手
田原 真

Makotio Tahara

この度、春季大会に続いて、秋季大会も優勝という素晴らしい形で終わることができました。普段球場に足を運んでいただいている本社の皆様を始め、皆様の応援があっけなく得た結果だと思っております。今後も一層頑張りますので、応援のほどよろしくお願い致します。

0 仁田 真彦 内野手

春季大会の優勝がまぐれと思われないよう頑張ってきたので良かったです。応援して下さった会社の皆さん、いつも練習に行かせて下さっている会社の皆さん、グラウンドの手配などしてくださるマネージャーの方々、沢山のことを教えてくださる上田コーチ、このような機会を与えてくださっている手塚社長、本当にありがとうございます。

1 重松 大 外野手

今回の秋季大会を優勝でき関東大会のキップを取る事が出来たのは、普段からシフトの協力をして下さっている店舗スタッフの方々、普段から球場へ応援に来て頂いている本社スタッフの方々のおかげだと改めて実感致しました。皆さんの声援に応えるには結果が一番です。関東大会では、優勝目指し頑張ります。本当にありがとうございます。

52 三島 尚毅 内野手

この度、春季大会に続き、優勝という結果で大会を終えられたことをすごく嬉しく思っています。春季大会終わってから、勝てない時期や、チーム内での問題など有り、大変な状況を経験しました。その経験を乗り越えて、秋季大会も勝ち進む事ができたことは、チームの自信にもつながりましたし、自分への力にもなりました。次の関東大会でも、チーム一丸となって一つでも多く勝ち進みたいと思います。これからも応援よろしくお祈り致します。

8 古志 啓司 内野手

なんといっても春秋連覇できたことが嬉しかった。日頃より、野球部にご協力いただいている全ての人に感謝したいです。

2 三井 悠嗣 内野手

日頃からお世話になっている方々に優勝という素晴らしい結果を残せた事をとても嬉しく思います。

11 杉山 僚 投手

私は、優勝できたと思うのは一人一人がやるべき事をやったからだと思います。特に、野手の皆さんが良く打って。良く守ってくれたと思います。また、関東大会でも普段同様でやってもらいたいです。

16 青木 孝弥 投手

春・秋と連覇出来た事は、チームの力がついた証だだと思います。春は、南関東大会一回戦で、敗退してしまいましたが、今度の関東大会は、一つひとつしっかりと自分達の野球をやり、優勝出来る様に頑張りたいと思います。また、これからも日々仕事と、野球を両立して、会社に貢献出来る様に致します。今後とも、変わらぬ熱い声援を宜しくお願い致します。

10 飛田 規光 捕手

春に続き、秋季クラブ大会を優勝でき連覇という形で終わることができたのは、周りの方達のサポートのお陰によるものだと感じています。支えがあったの活動だということ再認識し、活動していきます。ありがとうございました。

29 川村 拓真 外野手

始めに、野球の練習、試合でシフトをずらしてくれた方、本社、ゴールドの方々、応援してくれた方々に感謝します。ありがとうございました。皆様の力のもと優勝することができました。今回は、チーム一丸となり、チーム力で勝てたと思っています。個人的には、出場機会はまだまだ少ないですが、少ないチャンスを生かしていきたいです。

24 村瀬 隆浩 野手

まず今大会で優勝することが出来たのは、日々協力して下さっているスタッフの方々のお陰だと思っています。野球ができていく喜び感謝の気持ちをもち、今後も取り組んでいきます。

19 鈴木 孝幸 投手

今回の優勝は野球部の活動をご理解いただき、日頃からご協力をして下さったゴールドジムスタッフの方々の力なしでは成し得なかったものだと思います。この結果が無駄にならないように日々の勤務に励みますので、これからもご理解ご協力をよろしくお祈り致します。

61 森川 史崇 内野手

秋季大会は全員がチームとして戦った結果が優勝という形で表れたと思います。これも応援して下さっている皆様のおかげだと思います。ありがとうございました。



2回表、勝ち越しの右前2点適時打を放つ2番仁田。



6回からのロングリリーフを無失点に抑えた宮川。

先制されるも仁田が勝ち越し打!! 吉田、宮川リリーフ陣が好投、逆転勝利!!

2011年度 東京都クラブ秋季大会
【二回戦】9月5日 府中市民球場

GOLD 5-2 WIEN'94

GOLD	0	3	0	0	0	0	0	0	2	5
WIEN	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打	安	点	得
1 (中) 重松	敵失	四球	---	四球	---	三安	---	---	投ゴ	3	1	0	0
2 (二) 仁田	犠打	右安	---	遊ゴ	---	遊直	---	---	敵失	4	1	2	1
3 (三) 白鳥	ニフ	中フ	---	---	死球	---	左フ	---	中安	4	1	0	1
4 (右) 米倉	左フ	---	投ゴ	---	左フ	---	投ゴ	---	犠飛	4	0	0	0
5 (五) 村瀬	---	四球	三振	---	中飛	---	死球	---	四球	2	0	0	1
6 (補) 岡芹	---	---	犠打	中フ	---	左安	---	---	四球	3	1	1	0
7 DH 古志	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1	0	0	0
代打 出井	---	---	---	---	---	---	---	---	---	2	0	0	0
代打 三井	---	---	---	---	---	---	---	---	右フ	2	1	1	0
8 (右) 田原	---	---	右二	---	---	---	---	---	---	3	1	1	1
代打 三島	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1	0	0	0
守備 川村	---	---	---	---	---	---	---	---	---	0	0	0	0
9 (遊) 上田	---	---	---	---	---	---	---	---	---	2	0	0	1
										32	6	5	5

【投手】	回	打	安	振	球	責
伊藤	4	19	3	3	4	2
吉田	1	4	1	0	0	0
宮川	4	15	2	4	0	0

GOLD'S GYMベースボールクラブ(以下、GOLD'S GYM)先発は伊藤。

1回裏、安打と失策で無死、一、二塁のピンチを迎える。3番、4番を抑え、2死まで漕ぎ着けるが、5番打者に詰まりながらも左前に持っていかれる適時打を浴び1失点。

2回表、GOLD'S GYMの攻撃。

5番村瀬、1-3から高め直球を見極めて四球を選ぶ。無死、一塁。

6番岡芹、投手前への送りバント成功。1死、二塁。

7番古志、二ゴロ。二塁走者は進塁。2死、三塁。

8番田原、右中間を破る適時二塁打!! GOLD'S GYM同点に追いつく!! G 1-1 W。なお2死、三塁。

9番上田、2-3から低めの球を見極めて四球を選ぶ。2死、一、三塁。

1番重松、2-3から高めめの球を見極めて四球を選ぶ。2死、満塁。

2番仁田、右前に運ぶ2点適時打!! GOLD'S GYM勝ち越し!!

上田コーチのまさにこれぞプロというホームへのスライディング(これは最もむずかしい技術)により貴重な2点目が入り計3点。G3-1W。

3回表、GOLD'S GYMの攻撃。

WIEN'94、投手・横山に代わって小田。

5回裏、WIEN'94の攻撃。

先頭打者に四球を出したところでGOLD'S GYM先発の伊藤が指の豆を潰す。代わって、急遽、投手交代、吉田。

吉田は1安打1失点も、安定感のあるナイスピッチング!! G 3-2 W。

6回裏、WIEN'94の攻撃。

GOLD'S GYM、投手交代。吉田に代わって、リリーフエースの宮川。見事、三者凡退に抑える。

その後、両チーム投手が好投し、8回裏まで0行進。1点差のまま最終回へ。

9回表、GOLD'S GYMの攻撃。

1死後、2番仁田が敵失で出塁。1死、一塁。

3番白鳥、初球をピッチャー返し!! 中前にゴロで抜ける安打。1死、一、二塁。

4番米倉、中飛。二塁走者、タッチアップ好走塁で三塁へ。2死、一、三塁。

5番村瀬、2-3から四球を選ぶ。2死、満塁。

6番岡芹、1-3から内角直球を見極めて押し出しの四球を選ぶ!!

GOLD'S GYM貴重な追加点。G 4-2 W。なお、2死、満塁。

7番途中から代打で出場の三井、中前適時打!! 三塁走者還って、1点追加。G 5-2 W。二塁走者は本塁クロスプレーも憤死。

9回裏、WIEN'94の攻撃。

1死から内野安打で走者を出すも、後続を抑え、5対2で勝利!!



5回裏、急遽登板となったが見事好投した吉田。



2回表、同点の適時三塁打を放つ8番田原(写真上)。適時打を放った田原とハイタッチをする出井部長(写真下)。大会を通じて、三塁コーチを担当。チームの精神的支柱。



9回表、中前に適時打を放つ途中出場の7番三井。



9回表、中前に安打を放つ3番白鳥。



先発の伊藤。好投するも指の豆を潰して5回裏に降板。



1回裏、岡芹と上田のコンビネーションにより飛び出した二塁走者を見逃さず牽制死。



2回裏、上田、二塁から逆転のホームイン。



5回裏、岡芹、激しい雨の中でヒット。



6回表、低めの球を巧くミートし三塁への内野安打を放つ重松。



9回、二塁走者を三塁に進めた特大の犠飛。



初登板&先発の新人・齋藤が好投!! 4番米倉の本塁打、岡芹好リードで快勝!!

2011年度 東京都クラブ秋季大会
【準決勝】9月12日(月)@府中市民球場

GOLD 3-1 全府中野球倶楽部

GOLD	2	0	1	0	3									
全府中	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打	安	点	得
1 (中) 重松	左二	投ゴ	---	---	遊ゴ	---	中安	---	二邪	5	2	0	1
2 (二) 仁田	二直	左邪	---	---	右安	---	左フ	---	三ゴ	5	1	0	0
3 (三) 白鳥	左二	---	左フ	---	四球	---	邪	---	---	3	1	1	1
4 (右) 米倉	右二	---	左本	---	左フ	---	右フ	---	---	4	2	2	1
5 (五) 村瀬	死球	---	中フ	---	補フ	---	遊ゴ	---	---	3	0	0	0
6 (補) 岡芹	二ゴ	---	二ゴ	---	---	---	中安	---	二ゴ	4	1	0	0
7 (右) 田原	---	補ゴ	---	四球	---	---	---	---	---	1	0	0	0
代打 川村	---	---	---	---	---	三振	---	中安	---	2	1	0	0
8 (DH) 手塚	---	中安	---	---	---	---	---	---	---	1	1	0	0
代走 三島	---	---	---	三振	---	---	---	---	---	1	0	0	0
代打 出井	---	---	---	---	---	三ゴ	---	---	---	1	0	0	0
代打 飛田	---	---	---	---	---	---	遊併	---	---	1	0	0	0
9 (遊) 三井	---	---	四球	---	---	三振	---	---	---	2	0	0	0
代打 森川	---	---	---	---	---	---	---	---	内ゴ	1	0	0	0
										34	9	3	3

【投手】	回	打	安	振	球	責
齋藤	3 2/3	17	2	2	5	0
吉田	1 2/3	7	2	0	0	1
宮川	2 2/3	8	1	2	0	0
上田	1	4	1	1	0	0

1回表、GOLD'S GYMベースボールクラブ(以下、GOLD'S GYM)の攻撃

1番重松。外角球を上手く流して、左翼線に運ぶ二塁打!! 無死、二塁。

1死後、3番白鳥。思い切り引っ張った打球は、左翼越えの適時二塁打!! GOLD'S GYM先制!! G 1-0 府。1死、二塁。

4番米倉。右方向に上手く追っ付けて、右中間を破る連続の適時二塁打!! G 2-0 府。

GOLD'S GYMは1回表、3本の二塁打を集めて2点先制!!

1回裏、全府中野球倶楽部の攻撃。

GOLD'S GYM先発は、公式戦初先発の新人・齋藤。

四球と安打で走者を2人出すも、運もあり何とか初回を無失点に抑える。

2回裏、全府中野球倶楽部の攻撃。

GOLD'S GYM先発・齋藤。2回裏も初回に続き、四球で2人の走者を出すも三振2つで切り抜ける。

3回表、GOLD'S GYMの攻撃。

1死後、4番米倉。0-2から、高めの球を強く叩いて、左翼席に運ぶ大きな本塁打!! G 3-0 府。

4回裏、全府中野球倶楽部の攻撃。

安打、盗塁、四球で、2死、一、三塁のピンチを招いたところで、GOLD'S GYMは投手交代。先発・齋藤に代わって、吉田。

吉田は9番打者を左直に抑える好リリーフ。

吉田は続く5回裏も全府中打線を三者凡退に抑える好投を見せる。

6回裏、全府中野球倶楽部の攻撃。

二塁打、適時打で1点を返される。G 3-1 府。

なお、1死、二塁のピンチで、GOLD'S GYMは投手交代。

吉田に代わって、リリーフエース宮川。

宮川は、7番打者を高め直球で空振り三振。

8番打者をニフライに抑える。さすがのピッチング!!

宮川は続く、7回、8回も3者凡退に抑え、この試合2回2/3を1安打3三振、無失点とほぼ完璧な投球内容。

9回裏、全府中野球倶楽部の攻撃。

GOLD'S GYMは投手交代。宮川に代わって"ベテラン"上田。

上田は三塁打を打たれるも後続を危なげなく打ち取る、貫禄のピッチング!! 3対1で勝利!!



二番手で登板した吉田。前試合に続き好投。勝利投手に。



1回表、先制の左翼越え適時二塁打を放つ3番白鳥。



1回表、先頭打者で左翼線への二塁打を放つ1番重松。先制のホームを踏んだ。



8回裏、遊撃手・三井、二塁手・仁田 6-4-3の併殺打。



三番手で登板し、ほぼ完璧な投球内容で好投した宮川。



最終回、抑えて登板した上田。貴祿の投球で試合を締めた。



2回表、センター前へ抜ける安打を放つ手塚PM。



4人の投手をリードした岡芹。安打も記録。



8回表、田原に代わってセンター前ヒットを放つ川村。



3回裏、適時二塁打を放つ6番岡芹捕手。攻守に渡って活躍した。



先発の保條。本来の調子ではなかったが、6回3失点とゲームを作った。

保條が粘投、吉田、宮川好リリリーフ!! 投打噛み合い快勝!! 岡芹がMVPに!!

2011年度 東京都クラブ秋季大会
【決勝】9月12日(月)@府中市民球場

GOLD 7-3 REVENGE99

REVE99	0	0	1	0	1	1	0	0	0	3
GOLD	1	0	2	2	2	0	0	0	/	7

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打安	点	得
1(中)重松	左安	四球	二ゴ	遊ゴ	---	右フ	---	---	---	4	1	1
2(二)仁田	犠打	右直	---	二ゴ	---	---	---	---	---	2	0	0
出井	---	---	---	---	四球	---	---	---	---	0	0	0
森川	---	---	---	---	---	---	二ゴ	---	---	1	0	0
3(一)白鳥	中フ	---	左邪	遊フ	遊ゴ	---	---	四球	---	4	0	0
4(左)米倉	四球	---	右フ	四球	---	中安	---	中フ	---	3	1	0
5(三)村瀬	中フ	---	四球	中二	---	二併	---	中直	---	4	1	2
6(補)岡芹	補邪	---	左二	中フ	---	左安	---	右安	---	5	3	1
7(右)田原	---	三振	左安	---	四球	遊ゴ	---	---	---	3	1	0
代打川村	---	---	---	---	---	---	---	左フ	---	1	0	0
8DH 手塚	---	---	三振	右安	---	---	---	---	---	2	1	0
古志	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1	0	0
青木	---	---	---	---	---	---	---	---	---	0	0	0
9(遊)三井	---	---	死球	右安	---	右三	---	中フ	---	3	2	1
										33	10	5
										7		

【投手】	回	打安	振	球	責
保條	6	29	7	6	4
吉田	1	3	0	1	0
宮川	2	7	1	2	0

1回裏、GOLD'S GYMベースボールクラブ(以下、GOLD'S GYM)の攻撃。REVENGE99先発は、サブマリン白鶴。1番重松、上手くミートして左前安打。無死、一塁。2番仁田。初球、暴投で一塁走者が進塁。無死、二塁。三塁線へ勢い殺した上手い送りバント。投手捕るも一塁へ悪送球。その間に二塁走者が生還。GOLD'S GYM敵失絡みで先制!! R 0-1 G。

3回表、REVENGE99の攻撃。2本の安打と四球で無死、満塁のピンチを迎える。3番打者の当たりは、一、二塁間を抜けるかというゴロ。二塁手・仁田良く捕って、二塁へ。二塁封殺の間に三塁走者は生還。R 1-1 G。なお、1死、一、三塁。4番打者の初球、一塁走者が盗塁成功。1死、二、三塁。4番打者は中飛。中堅手・重松の好返球で三塁走者は足止め。2死、二、三塁。5番打者、3球三振!! GOLD'S GYM先発・保條は苦しみながらもバックに助けられ粘投。この回最小失点に食い止める。

3回裏、GOLD'S GYMの攻撃。2死後、5番村瀬。2-3から低めの球を見極めて四球を選ぶ。2死、一塁。6番岡芹、左方向に流した打球はグングン伸びて左翼越えの適時二塁打!! GOLD'S GYM勝ち越し!! R 1-2 G。なお、2死、二塁。7番田原。引っ張って、三遊間をゴロで破る安打!! 2死、一、三塁。8番DH手塚。変化球を右方向に上手く運ぶ、右前適時打!! R 1-3 G。なお、2死、一、二塁。GOLD'S GYMは3回裏、2死から四球と3連打で2得点!!

4回裏、GOLD'S GYMの攻撃。2死後、4番米倉。2-3から内角変化球を見極めて四球を選ぶ。2死、一塁。5番村瀬、低め直球をジャストミート!! 中堅越え適時二塁打!! R 1-4 G。さらに、二塁への悪送球の間に打者・村瀬も一気に本塁へ生還!! R 1-5 G。

5回表、REVENGE99の攻撃。3連打で1点を返される。R 2-5 G。

5回裏、GOLD'S GYMの攻撃。7番田原、ストレートの四球を選ぶ。無死、一塁。8番DH古志、一ゴロ。1死、二塁。9番三井。ジャストミート、大きな当たり!! 右翼越え適時三塁打。R 2-6 G。なお1死、三塁。REVENGE99は投手交代。今井に代わって山本。1番重松、いい当たりも遊ゴロ。三塁走者は生還。R 2-7 G。

6回表、REVENGE99の攻撃。安打、四球、失策で、2死、満塁のピンチを迎える。1番打者、強烈な当たり!! 三塁強襲の適時打。1点返されて、R 3-7 G。なお、2死、満塁のピンチが続いたが、2番打者を低め直球で空振り三振!!

7回表、REVENGE99の攻撃。GOLD'S GYMは投手交代。保條に代わって吉田。吉田は、REVENGE99打線を3者凡退に抑える好投!!

8回表、REVENGE99の攻撃。GOLD'S GYMは投手交代。二番手吉田に代わって、リリーフエース宮川。宮川は、投直をナイスフィールドディングで処理するなど、好守好投を見せ3者凡退に抑える。

9回も、安打で無死一塁とされるも、後続を2者連続三振、左飛に抑え試合終了!!



二番手で登板し、1回無失点と好投した吉田。



三番手で登板し、2回無失点と好リリーフを見せた宮川。



1回裏、巧い流し打ちで左前安打を放つ1番重松。



3回裏、左前に安打を放つ7番田原。



3回裏、泳ぎながらも右前に適時打を放つ8番DHの手塚PM。



4回裏、中堅越えの適時二塁打を放つ5番村瀬。



5回裏、右翼越えの適時三塁打を放つ9番三井。



1回裏、先制のきっかけとなった仁田の絶妙バント。



3回表、好返球で三塁走者のタッチアップを未然に防いだ重松。



6回表、主将米倉も安打で流れを作る。



8回表、痛烈なピッチャー返してグローブを飛ばされながらも出塁を阻止した宮川。



2本の二塁打に1打点と活躍した3番白鳥



先発 齋藤 たびたびピンチとなるも勝負強さを発揮し、7奪三振一失点の好投

一回戦は今年度クラブ選手権出場の全高崎ク 先発 齋藤は7回2/3を1失点 7奪三振!!

2011年度 関東クラブ選手権
[1回戦] 10月29日(土)@日立市民球場

GOLD 6-3 全高崎クラブ

全高崎ク	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
GOLD	2	0	0	0	2	2	0	0	/	6

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打安	点	得	
1(遊)三井	投フ	死球	---	遊安	---	---	---	---	---	2	1	0	1
代打 仁田	---	---	---	---	右安	---	---	---	---	1	1	1	0
2(中)重松	四球	三振	---	---	四球	---	---	---	---	1	0	0	1
代打 滝原	---	---	---	---	右安	---	---	---	---	1	1	0	0
3(-)白鳥	左二	---	二フ	---	左二	左フ	---	---	---	4	2	1	2
4(左)米倉	中三	---	二ゴ	---	---	右フ	---	---	---	4	1	2	0
5(三)村瀬	三振	---	遊安	---	犠飛	---	---	---	---	3	1	1	0
代打 三島	---	---	---	---	---	---	三振	---	---	1	0	0	0
6(右)田原	中フ	---	右フ	---	---	三ゴ	---	---	---	3	0	0	0
代打 川村	---	---	---	---	---	---	三ゴ	---	---	1	0	0	0
7(補)岡芹	---	死球	---	---	---	右安	---	二ゴ	---	3	1	0	1
8DH 手塚	---	中フ	---	---	---	---	---	---	---	2	0	0	0
代打 出井	---	---	---	---	---	左安	---	---	---	1	1	1	1
代打 飛田	---	---	---	---	---	---	---	三振	---	1	0	0	0
9(二)上田	---	中フ	---	二ゴ	---	左フ	---	---	---	3	0	0	0
代打 森川	---	---	---	---	---	---	---	二ゴ	---	1	0	0	0
【投手】	回	打安	振球	責						32	9	6	6
齋藤	7	3/2	35	6	7	6	1						
保條	2	3/1	7	2	1	0	1						

GOLD'S GYM先発は齋藤。

一回表に一、三塁のピンチに追い込まれるも無失点で切り抜ける。その裏、四球で出塁した2番重松の後、3番白鳥の左越え二塁打で1死二、三塁のチャンス。続く4番米倉が右中間へ走者一掃の三塁打を放ち、GOLD'S GYMは二点を先制。高 0-2 G。

三回表、オール高崎の攻撃。盗塁と犠打で2死三塁となるも、3番のライトへ抜けるかという打球をファースト白鳥が好捕し、ピンチを切り抜ける。

四回表、無死一塁からオール高崎5番に右越えの適時二塁打を浴び、一点を返される。高 1-2 G。

五回裏、GOLD'S GYMの攻撃。1番三井がショートの手を越すポテンヒット、エラーも絡み無死二塁。2番重松は四球を選び無死一、二塁のチャンス。ここで3番白鳥が三塁を抜ける適時二塁打。高 1-3 G。一塁走者重松が三塁で激しいクロスプレーとなるもセーフ。無死二、三塁。4番米倉の打球はピッチャー前へ、三塁走者重松は本塁突入を試みるも憤死。1死一、三塁。続く5番村瀬は一塁方向への深いファールフライ。一塁走者米倉がタッチアップでわざと飛び出し、相手の送球を誘うと、三塁走者白鳥がその間にホームを奪う連携プレー。高 1-4 G。

六回裏、GOLD'S GYMの攻撃。7番岡芹の右越えで1死一塁。8番DH手塚に代わった出井の打球は三塁線ぎりぎり抜け、出井は二塁へ。一塁走者岡芹が一塁から一気にホームイン。高 1-5 G。9番上田が左飛で2死二塁となり、続く打席はこの回の表から出場の1番仁田。右前に運んで2死一、三塁のチャンス。

同じくこの回の表から出場の2番滝原が右方向へ適時打を放ち、試合を決定つける。高 1-6 G。

八回表、2死一塁の場面で齋藤に変わって投手保條。四球で2死一、二塁となった後、オール高崎8番に右前に運ばれ、二塁走者も本塁に向けてスタートを切る。しかし途中出場のライト川村が本塁へ好返球。本塁突入を免れる。

なお2死満塁とピンチが続くも9番をセカンドゴロに打ち取り無失点で切り抜ける。

先発した齋藤は7回2/3を投げて7奪三振。所々でピンチを迎える場面もあったが勝負強さを発揮して相手の反撃を1点に抑え、見事先発の期待に応えた。

前の回に続いて登板の保條は九回表、先頭打者のオール高崎1番に左前に運ばれ、続く2番に右越え適時三塁打を浴びる。高 2-6 G。さらに3番に右中間への適時二塁打と畳み掛けられて高 3-6 G。

なお無死二塁でクリーンナップを迎えるも、4番を空振り三振に仕留めた後は5番、6番を打ち取り試合終了。

10月30日(日)会瀬球場での準決勝、千葉熱血MAKING戦へとコマを進めました。



一回 適時三塁打の4番米倉



三回に遊撃への内野安打を放った5番村瀬



五回 一塁走者米倉が挟まれている間に好判断で本塁を奪う白鳥



六回 7番岡芹 難しい低目を右前へ引っ張る安打



六回 8番出井 三塁線ぎりぎりのライナーでめく適時二塁打



出井のヒットで一塁からホームインした岡芹



六回 低目をうまく捕らえた1番仁田



六回 右方向へ適時打を放つ2番滝原



二番手 保條 今大会で復調できるか



八回 ライト川村 本塁突入を阻止する好返球



投打に活躍、不動の正捕手 岡芹



1番三井 試合開始直後、初球をたたきいきなりの三塁打 四回にもタイムリーを放つ



5番岡芹 ライトスタンドに飛び込む本塁打 四回にもセンター前に適時打

5番岡芹が右方向へ先制の豪快な本塁打!! 投手陣は千葉熱血makingを零封!!

2011年度 関東クラブ選手権
【準決勝】10月30日(日)@会瀬球場

GOLD 7-0 千葉熱血

GOLD	0	0	2	5	0	0	0	0	-	-	7
千葉熱血	0	-	/	0							

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打安	点得
1(遊)三井	左二	左フ	---	右安	---	---	---	---	---	3	2
森川	---	---	---	---	左フ	---	---	---	---	1	0
2(中)重松	投ゴ	---	右フ	遊ゴ	---	三振	---	---	---	4	0
3(一)白鳥	遊フ	---	投安	左安	---	二フ	---	---	---	4	2
4(左)米倉	中フ	---	---	中安	---	---	左安	---	---	4	2
6(補)岡芹	---	左前	右本	中安	---	---	左フ	---	---	4	3
5(三)村瀬	---	四球	投ゴ	遊ゴ	---	---	遊ゴ	---	---	3	0
7(右)田原	---	二フ	---	四球	遊失	---	---	---	---	2	0
8DH 手塚	---	---	---	---	四球	---	---	---	---	1	0
古志	---	---	---	---	---	二併	---	---	---	1	0
4(二)仁田	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1	0
										28	9
										7	7

【投手】	回	打安	振球	責
伊藤	3	8	1	0
吉田	2	6	0	1
保條	2	6	0	1

GOLD'S GYM先発は伊藤。

1回表、先攻のGOLD'S GYMは、先頭打者の1番三井が初球をたたき二塁打。続く2番重松が送りバント成功で1死三塁のチャンス。しかし3番白鳥が遊飛、4番米倉が中飛に倒れて無得点。

その裏、先発伊藤が1番、2番を四球で歩かせて無死一、二塁のピンチを迎えるも3番を左飛、4番を5-4-3のダブルプレーに仕留め、こちらも無失点でピンチを切り抜ける。

二回表、5番岡芹の左前打で無死一塁、その後2つのフライと2つの四球で2死満塁のチャンスを迎えるも、交代した相手投手に右飛に抑えられ、またも無得点。

三回表、3番白鳥の打球は投手前に転がるも、送球が逸れた間にヘッドスライディングで飛び込みセーフ。そして2死一塁から5番岡芹が右方向へ本塁打!!豪快な一発からの先制。G 2-0 千。

三回裏、投手伊藤は1死から千葉9番に中前打を許すも、続く1番のライナーをファースト白鳥がキャッチ。飛び出した走者は戻れずダブルプレー。

先発伊藤はこの回で交代。打者7人に対して無失点、2四球、被安打1とまずまずの内容。

四回表、GOLD'S GYMの攻撃。四球と死球が続き無死満塁。このチャンスに1番三井が早いカウントから中前にはじき返し追加点。G 3-0 千。2番重松の打球は遊ゴ口となり本塁憤死。なお1死満塁、3番白鳥が左前へ2点適時打!! G 5-0 千。続く4番米倉も中前の適時打で追加点。G 6-0 千。前打席本塁打の5番岡芹も流れに乗って中前に適時打を放つ。G 7-0 千。この一回一挙5得点のビックイニングとなり試合を決定づける。

四回裏、この回から登板の投手吉田は、サード村瀬の好守もあって3人で終わらせると

続く五回裏も打者3人を仕留めて、2回を完全に抑えるナイスリリーフ。

六回裏からは投手保條が登板。四球を一つ与えるも、捕手岡芹の盗塁殺が飛び出し、続く七回も打者3人できっちり打ち取り試合終了。

G 7-0 千でGOLD'S GYMの勝利。

午後から日立市民球場で行われる決勝戦に駒を進めました。



立ち上がりの不安定さはあるものの3回を無失点で切り抜けた先発伊藤



打者6人に対し一塁も踏ませないナイスリリーの吉田



抑えて登板し、六回、七回を無安打でしめた保條



送りバントを決めてチャンスを作る2番重松



センター前に適時打を放つ4番米倉



3番白鳥がレフト前に適時打 2点を追加



一回裏のピンチを5-4-3ダブルプレー(サード村瀬)



一回裏のピンチを5-4-3ダブルプレー(セカンド仁田)



二回表 二球目をレフト前に運ぶ5番岡芹



6番村瀬は初球をたたきレフト前ヒット

関東連盟クラブ選手権 決勝で敗れ準優勝も 敢闘賞には米倉拓也外野手が選ばれる!!

2011年度 関東クラブ選手権
【決勝戦】10月30日(日)@日立市民球場

GOLD 3-9 全足利クラブ

10月30日(日)@日立市民球場 試合開始 12:00
関東連盟クラブ選手権決勝の相手は全日本クラブ選手権優勝10回の強豪、全足利クラブ。

準決勝では、GOLD'S GYMが南関東二次予選で苦杯をなめた横浜金港クラブ相手に八回0-3から一挙4得点という大逆転勝利をおさめ、勢いに乗っている。

1回裏、先発の伊藤がつかまる。先頭打者にいきなり二塁打を浴びると、2番に右前、3番に四球を与え無死満塁とされる。ここで投手交代。登板した吉田は4番を三振にする幸先の良い立ち上がりだったが、2つの暴投と2被安打で4失点と炎上。G 0-4 足。1死二塁から再び投手交代となり、早々にリリーフエースの宮川を投入。しかし8番の右越え適時打を浴び、G 0-5 足。打者一巡し、2死二、三塁で迎えた1番の打球は一塁で大きく跳ねる不運な当たり。打球の処理に手惑い、送球の乱れも重なって2者生還を許す。G 0-7 足。ピハインドを背負う。

二回表、GOLD'S GYMの攻撃。1死から5番岡芹と6番村瀬の左前打で一、二塁とすると、8番DH手塚がうまくあわせて中前へ落とす。2死満塁のチャンスで9番仁田が中前に適時打、1点を返す。G 1-7 足。なお満塁で1番三井も同じく中前適時打を放ち、G 2-7 足。しかし2番田原が投ゴロに倒れて3者残塁。早いカウントから打ちにいき、単打を重ねて2点を返すも、一気に差をつめることは叶わず。

二回裏、全足利の攻撃。先頭打者の3番に左前に運ばれると、4番に右越え二塁適時打を浴びて、G 2-8 足。5番死球。6番中飛で1死一、二塁となおピンチが続くが、7番のライナーをショート三井が飛びつきキャッチ、飛び出した二塁走者は戻らずダブルプレー。三井のファインプレーが飛び出し、この回は1失点で終える。

四回表、GOLD'S GYMの攻撃。先頭の7番滝原が四球を選び、無死一塁。8番DH手塚が中前に打ち返し、無死一、二塁。9番仁田は5-4-3のダブルプレーに倒れるも、その間に二塁走者の滝原は三塁へ。迎えたチャンスを1番三井が活かし、中前適時打を放つ。G 3-8 足。続く2番田原が三振で反撃続かず。

五回表、相手投手が交代。4番米倉のヒットとサードのエラーで2死二塁とするもチャンスを活かせず。

五回裏、全足利の攻撃。四球、中前打、犠打で2死二、三塁のピンチとなるも9番を右飛に打ち取ってしのぐ。

六回表、8番DH出井がよく見て四球を選び、9番仁田が犠打成功。1死二塁とするも後続が倒れる。

六回裏、先頭の1番が死球で無死一塁。2番にセンター前に運ばれる。一塁走者は三塁を狙うもセンター滝原の好送球で三塁憤死。1死一塁。しかし3番のバントが内野安打となり一、二塁とされる。続く4番に右方向へ大きなフライをあげられ、タッチアップで2死二、三塁。そして5番に右前適時打を浴びて、G 3-9 足。

七回は三者凡退、八回に互いにランナーを出すも続かず、九回表のGOLD'S GYMの攻撃も三者凡退で試合終了。

GOLD	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
全足利	7	1	0	0	0	1	0	0		9

ゴールドジム ベースボールクラブ

【打者】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打安	点	得
1(遊)三井	三ゴ	中安	---	中安	---	三振	---	---	---	4	2	2
上田	---	---	---	---	---	---	---	---	三ゴ	1	0	0
2(中)田原	三振	投ゴ	---	三振	---	---	---	---	---	3	0	0
代打 森川	---	---	---	---	---	---	---	---	三ゴ	1	0	0
(左)川村	---	---	---	---	---	---	---	---	三振	1	0	0
3(一)白鳥	三振	---	三振	---	遊ゴ	---	補フ	---	---	4	0	0
4(左)米倉	---	三ゴ	中二	---	遊安	---	ニゴ	---	---	4	2	0
5(補)岡芹	---	右安	三振	---	右フ	---	遊ゴ	---	---	4	1	0
6(三)村瀬	---	右安	三振	---	三失	---	---	中安	---	4	2	0
7(左)滝原	---	中フ	---	四球	三ゴ	---	---	---	補フ	3	0	0
8DH 手塚	---	中安	---	中安	---	---	---	---	---	2	2	0
代走 古志	---	---	---	---	---	---	---	---	---	1	0	0
代打 出井	---	---	---	---	---	---	---	---	---	0	0	0
9(二)仁田	---	中安	---	ニゴ	---	補ゴ	---	三ゴ	---	4	1	1

3710 3 3

【投手】	回	打安	振	球	責
伊藤	0	3	2	0	0
吉田	3/1	2	2	1	1
宮川	7 2/3	34	9	4	2



9番仁田 二球目をセンター前にはじき返す適時打



仁田に続きセンター前に適時打を放つ1番三井四回にも適時打を放ち二安打二打点の活躍



今大会MVP投手から二回、四回とセンター前ヒットを放つ8番DH手塚



三回表 4番米倉の二塁打 この日2安打



今大会も冴えたキャッチャー岡芹の盗塁殺



一回途中から最終回まで投げきった投手宮川 強豪相手にナイスピッチング



敢闘賞に4番で主将の米倉拓也外野手が選ばれた。



六回裏 走者を三塁で刺すセンター滝原のファインプレー
またサード村瀬も体を張って三塁を死守する隠れたファインプレー



二回裏 鋭いライナーに飛びついたショート三井飛び出していた二塁走者は戻れずダブルプレー



2011年度 公式戦個人成績

打撃

選手	打率	試合	打席	打数	安打	打点	二塁	三塁	本塁	盗塁	四球	死球	犠打	犠飛	出塁率
岡芹	.365	20	80	74	27	13	4	0	2	1	1	5	0	0	.413
米倉	.361	21	88	83	30	19	7	1	3	3	5	0	0	0	.398
三井	.358	20	58	53	19	12	1	1	0	4	2	2	1	0	.396
滝原	.349	14	48	43	15	8	0	1	0	4	2	3	0	0	.417
白鳥	.333	21	85	75	25	14	8	2	0	1	8	2	0	0	.412
田原	.302	21	62	53	16	5	2	1	0	1	6	3	0	0	.403
重松	.250	16	40	32	8	6	2	0	0	3	7	1	0	0	.400
上田	.250	11	32	28	7	1	1	0	0	1	4	0	0	0	.344
仁田	.211	20	69	57	12	5	0	0	0	4	3	2	7	0	.246
村瀬	.209	21	80	67	14	11	2	1	0	2	6	3	2	2	.288
山本	.200	11	33	25	5	6	0	1	1	2	6	0	2	0	.333
※30打席以上															
手塚	.300	13	22	20	6	5	0	0	0	0	1	1	0	0	.364
森川	.300	13	22	20	6	6	0	0	0	0	2	0	0	0	.364
出井	.176	15	22	17	3	0	1	0	0	0	5	0	0	0	.363
川村	.167	11	14	12	2	2	0	0	0	0	2	0	0	0	.286
飛田	.000	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	.000
古志	.000	8	8	5	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	.375
三島	.000	6	6	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	.167
アレン	.000	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	.000
青木	.000	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1.000
計		290		779	678	195	114	28	8	6	26	65	22	12	2

投手

選手	試合	投球回数	失点	自責	防御率	奪三振	勝	負
宮川	11	36	8	7	1.75	21	2	0
伊藤	13	49 1/3	20	19	3.47	33	3	3
保條	12	54	31	27	4.50	35	4	2
※20回以上								
齋藤	4	17	3	3	1.59	10	1	2
吉田	9	9 2/3	5	4	3.72	4	3	0
上田	2	2	0	0	0.00	1	0	0
杉山	2	2	0	0	0.00	1	1	0
鈴木	1	1	0	0	0.00	0	0	0
計		171	67	60	3.19	105	14	7